

令和6年度 定期モニタリング評価表（年間）				
施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 （楠葉・津田）	所管部署 （連絡先）	観光にぎわい部文化生涯学習課 （072-841-1409） 教育委員会中央図書館 （050-7105-8110）	令和 7 年 6 月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目		評価の視点	
1 業務の履行状況		事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
		経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
		サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
		リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性		指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	枚方市楠葉並木2-29-5・枚方市津田北町2-25-3	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日 (2023年4月1日から2028年3月31日)		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	枚方まなびつながりプロジェクト	代表団体 (JVの場合)	大阪ガスビジネスクリエイト株式会社
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	大阪市西区京町堀1丁目4番16号	構成団体 (JVの場合)	株式会社リブネット 京阪ビルテクノサービス株式会社

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント		指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
		評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】					
①施設の現状に対する考え方及び将来展望					
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項 9）					
	・地域の誰もが共有できる「サードプレイス」の実現。	3	生涯学習市民センター 《共通》 「サードプレイス」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。 2024年度通期 施設利用率 楠葉：59.4%（昨年度 57.3%） 津田：50.4%（昨年度 51.3%） 図書館 《共通》 「サードプレイス」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。詳細は各項目および一次評価コメントに記述。 〈楠葉〉 【令和6年度実績】 個人貸出冊数：572,432冊（昨年同期:545,181冊）（対前年度比104.9%） 個人貸出人数：306,665人（昨年同期282,119人）（対前年度比108.7%） 新規登録者数：1,076人（昨年同期1,013人）（対前年度比 106.2%増） 〈津田〉 【令和6年度実績】 個人貸出冊数:278,672冊 （昨年同期:257,174冊）（対前年度比108.3%） 個人貸出人数:123,415人 （昨年同期:113,482人）（対前年度比108.7%） 新規登録者数:547人 （昨年同期:558人）（対前年度比98%）	3	昨年度と比較して施設利用率があがっており、「サードプレイス」の実現に向けて事業を推進していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。次年度も、当初の事業計画書及び年度事業計画書に沿った取り組みを進められたい。
②施設運営に関する計画					
施設の利用の向上に関する計画が提案されている（確認事項11）					
	・法令遵守体制の構築。	3	生涯学習市民センター 《共通》 個人情報保護方針、環境方針、コンプライアンスデスク案内に関する掲示を事務所内に掲出。 ※セキュリティ事故対応マニュアルあり。 ・スタッフ全員がDaigasグループ企業行動基準およびコンプライアンスデスク案内用のカードを携行。 ・コンプライアンス意識の向上を目的としてDaigasグループが開催しているコンプライアンス標語コンテストに毎年スタッフ全員が参加。 図書館 《共通》 ・「正当な理由がない限り…不当な扱いをしてはならない」との地方自治法の244条、「図書館法」「枚方市図書館条例」「著作権法」などについて研修を実施。 生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・労働基準法に基づき、有休取得義務化、過重労働にならないための出退勤管理を本社主導でシステム管理している。有休取得においては法定取得日数を管理者が確認し、メンバーへの取得推奨を行うなど積極的に取得できる環境整備に努めている。	3	個人情報保護方針等の掲示や（生涯学習市民C）、法令の研修の実施（図書館）により法令の周知活動を行っており、法令遵守体制の構築がなされているため、各種法令への対応も本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・設置目的に沿った運営計画。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「枚方市立生涯学習市民センター条例および施行規則」「枚方市生涯推進基本指針」等に沿った運営計画を行っている。 図書館 《共通》 ・「枚方市立図書館条例および施行規則」「枚方市立図書館第4次グランドビジョン」「第4次枚方市子ども読書活動推進計画」等に沿った運営計画を行っている。	3	条例・規則等に基づく適正な運営状況を確認したことから、設置目的に沿った運営計画がなされているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項12）					
	・施設としてシフトを一体的に管理し、過不足なく配置できる連携体制を構築する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 緊急時対応等に備えてJV内でシフト共有を行い、一体的に施設運営が出来る体制を整えている。 生涯学習市民センター 支障なく運営ができるよう御殿山・菅原Gも含めた4館での応援体制を確立している。 ・「くずは5月祭」や「つだフェスタ」などの大型イベントの際は各館から応援スタッフを派遣。利用者の安心安全を第一に運営している。 〈楠葉〉 所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計10人を配置(内1人は障がい者雇用)。 〈津田〉 所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計11人を配置(内1人は障がい者雇用)。 図書館 〈楠葉〉 館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計19人を配置(内2人は障がい者雇用)。 〈津田〉 館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計15人を配置（内2人は障がい者雇用）。 設備管理 運営と維持管理の連携の他、維持管理部門内に於いても連絡体制を構築、詰所内に掲示して効率的に運用している。	3	〈共通〉 毎月、施設運営会議を開催し施設の一体化運営を図っている。 〈生涯学習市民C〉 提案書どおりの人員配置体制を配置し、市内4館で相互協力も行っていることを確認している。 以上より、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・施設広報・地域連携担当を選任し、館一体としての効果的・効率的な運営を推進する。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・施設広報会議を毎月実施。 ・施設広報・地域連携担当をサブリーダー以上から各担当者1人を配置。 HPや広報誌の管理、活動委員会支援、連携事業の企画等、館一体として効果的、効率的な運営を行っている。 図書館 《共通》 ・サービス向上委員会を設置。4館合同で開催する枚方読書ツアーのポスター・のぼり・ホームページのバナーを各委員が分担して作成するなど効率的な運営を実施している。	3	生涯学習市民センター 《共通》 提案どおりの人員体制をとり、毎月、施設運営会議を開催するなど、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。 〈図書館〉 サービス向上委員会を設置し、4館合同の取り組みを委員分担制で行うなど、効率的な運営をしていることを確認したもので、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。

	・地域や利用者をよく知る経験豊富なスタッフが業務にあたり、利用者満足の品質を担保する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・地域や利用者をよく知る経験豊富なスタッフを確保するため、職員の半数以上を枚方市を含む近隣地域在住かつ勤務継続3年以上の経験者で構成している。地元採用を積極的に行い、地域人材を有効活用することで、地域のニーズを的確に把握し、地元学校の行事等にも配慮した柔軟な運営を実現。これにより、利用者満足度の高いサービス提供に繋げてる。 ・各業務にサブリーダー以上から担当者を配置。各種委員会、よみかき、人形劇などの事務局業務、必要なサポートを行っている。 設備管理 ・近隣住民の採用に心がけ地域特性や情報などの把握に努め、地域に根差した運営に努めている。 図書館 《共通》 ・地元スタッフを配置することにより、地域のレファレンス対応が可能になった。	3	地域への理解が深い人材のスタッフとしての配置、また各業務にサブリーダー以上のスタッフを配置するなど、利用者満足につながる体制がとられていることを確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項13）					
	・既存利用者と新規利用者双方に対する諸室の利用を促すPR（パブリックレーションズ）。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センター・図書館のホームページトップページを統合（2/27） 生涯学習市民センター 《共通》 ・ホームページをリニューアル。スマートフォンでの閲覧にも対応することでより検索しやすく機能改善を行った。 ・ホームページをリニューアル。スマートフォン表示にも対応することで利用者の利便性を向上。イベントや休館日などの施設予定が確認できる情報提供機能も順次搭載予定。 ・既存利用者に対する諸室利用PRとしてサークル体験企画やホームページのサークル紹介コーナーなどでメンバー確保支援、活動の告知支援を行っている（確認事項14各項目参照） ・新規利用者に向けては各センターの立地や特性にあわせたPRを行っている 〈楠葉〉 ・京阪電車 樟葉駅 駅貼りポスターにて利用促進ポスターを掲出した。 ・京阪電車広報誌 K-PRESSにて施設利用促進を行った。 〈津田〉 ・ホームページ、館内のサークル紹介コーナー ・市民ボランティア（植物、星空）、交流促進事業など新規登録団体の増加に向けた取り組みを実施。 ・図書館と連携して利用提案型の施設PRチラシをラクスルにてポスティング実施。（10/28～11/8、3,900部）。未利用者層への情報発信を積極的に行っている。	3	新規利用者につなげる周知活動、既存利用者への活動支援が行われているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 今後も、単なる広報活動ではなく、諸室の利用と使用者の課題や潜在的ニーズとを結び付けるPR活動に努められたい。

・大型鏡、HDMIアダプター、CDラジカセといった備品の充実による諸室の魅力の向上。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 利用者要望を参考に備品充実化を推進。 ・HDMIアダプター ・音楽室の大型鏡 ・音楽室のドラムセット用マット新設、不調部品の更新 ・プレゼンテーション用リモコンマウス・レーザーポインター ・大集会室ピアノ用譜面台ライト ・大集会室 ホワイトボード ・利用者貸し出し用台車 ・壁掛け時計…地震発生時に危険なため軽いものに交換 ・マグネットクリーナー…針発見用 〈津田〉 利用者要望を参考に備品充実化を推進。 ・音響映像機器とのスマホ接続用HDMIアダプター ・料理室の調理器具、備品 ・保育室ベビーベッド ・キャスター付き軽量型ホワイトボード ・給湯用電気ケトル ・グランドピアノ用ピアノ椅子 ・マイクスタンド・マイクケーブル ・フリールーム靴箱入れ替え ・フリールーム姿見増設 ・駐車場⇄津田支所の階段手すり増設	3	HDMIアダプター、音楽室の大型鏡・大集会室ピアノ用譜面ライト（楠葉C）、料理室の調理器具・保育室のベビーベッド（津田C）等、諸室の魅力向上につながる備品購入を行っているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・図書館内に生涯学習コーナーを設けるといった諸室利用率の増加に向けた連携事業。	3	生涯学習市民センター «共通» 図書館内にInstagram「まなびのタネ」QRコードを設置。生涯学習市民センターとして生涯学習情報を提供し、利用率向上に努めた。 〈楠葉〉 分類に応じた団体案内QRコードを書架に設置。 〈津田〉 ・植物セミナーのサテライト配信を図書館おはなしのへやで開催。センターの取り組み紹介を行い図書管利用者への情報提供を行った。 ・分類に応じた団体案内QRコードの書架設置を次年度実施予定。	3	図書館との連携を図るべく、生涯学習情報や団体案内のQRコードを書架に設置しており、諸室利用率向上に向けた連携事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・長期的な視点での諸室の利用率改善のための、将来世代への取り組み。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「子育てひろばとらいあんぐる」事業を通じて、地域の子育て関連団体との連携を深めた。5/24・8/23・10/18・3/14 ファミリーポートひらかた／6/13・11/14・2/20 いいねいいね新聞／1/23まるっこどもセンター 〈津田〉 ・クイズ形式での施設紹介ツールを作成。近隣小学校の校外学習の際に活用。（津田小学校3年生 8/28、津田南小学校3年生 11/27） ・「受験対策自習ルーム」12/25～1/7（参加者計4人 定員12人/日） ・「植物ものしり体験」11/24（参加者 15人 定員30人 学生ボランティア1人） ・「VRで学ぶ防災体験講座」2/22（参加者30人 定員30人 学生ボランティア8人）	3	子どもたちをはじめ若い世代の利用を推進し、将来世代への取り組みをしていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・諸室の利用開放による利用機会の提供と認知度の向上。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「グランドピアノ一般開放！」8/15（参加者23組30人←申込多数のため増枠 定員14組 観覧者50人） ・「グランドピアノを弾こう！at楠葉生涯学習市民センター」2/20（参加者15組16人 定員15組 観覧者30人）	3	楠葉施設に加え、津田施設でもグランドピアノの一般開放を拡大して実施しており、諸室の利用開放による利用機会の提供が図れたことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。受験生応援自習室解放については、効果的な実施に向け解放時期などを検討されたい。

		〈津田〉 ・「グランドピアノ一般開放！」5/24（参加者8組12人 定員14組 観覧者20人） ・「受験対策自習ルーム」12/25～1/7（参加者計4人 定員12人/日）		
・展示・発表の機会の年間予定公表。	3	生涯学習市民センター 《共通》 市内生涯学習市民センター共通の展示発表スケジュールが確認可能な年間間予定表を作成中。（2025年度公開予定）	3	年度公開予定として、展示・発表の機会の年間予定公表に向け準備が進められていることを確認したため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。令和7年度の公表に向け引き続き推進されたい。
・サークル団体の展示・発表企画。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 オープンスペースにてサークル団体が展示を行えるポケットギャラリーを提供している。 4～3月使用実績 16団体 合計119日間使用。 〈津田〉 つだ生（しょう）サークル体験WEEKと発表企画、青春DANCE SHOWを次年度実施予定。	3	展示スペースが提供されているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。このような機会の創出は、諸室の利用率の向上のみならず、既存サークルの活動の活性化にもつながるものであるため、積極的に推進していただきたい。
利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項14）				
・活動サークル紹介やメンバー募集案内の掲示など、登録団体の増加に繋がるように既存団体の活動を支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ホームページの団体紹介ページを作成し、活動内容の掲載を継続中。 〈楠葉〉 ・「くずはサークルトライアルウィーク」実施 11/10-11/16 参加24団体 一般参加者42人 ・センター内各所に団体紹介ファイル設置。 ・Instagramにて団体活動紹介。 〈津田〉 ・ロビーに団体紹介コーナーを設置。 ・センターだよりに団体活動紹介を掲載。	3	ホームページ、施設内でのファイル・コーナーの設置などの団体紹介を通じ、既存団体の活動を支援していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・サークル設立マニュアルの作成や相談窓口を設けるなど、サークル設立の支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 登録方法や要件、日常的な施設予約や利用方法説明を窓口にて随時説明している。 市民向けにサークル立ち上げのガイドブックとして「サークル設立マニュアル」公開に向けて準備中。 〈楠葉〉 「初級人形劇講習会」参加者による新規団体が発足。（人形劇団コス） 〈津田〉 趣味を通じた交流促進事業「大人の秘密基地シリーズ」参加者による新規サークルが発足。（枚方プロレス研究所） つだフェスタ2024での展示発表を実施するなど活動を継続中。	3	サークル設立の支援のための窓口説明を行っているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。令和7年度に「サークル設立マニュアル」の公開ができるよう、準備を進めていただきたい。
・地域活動への参画に向けた入口として、人形劇初級講習会、星空ボランティア育成（津田施設）などの事業での、参加者の積極なフォロー。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「初級人形劇講習会」実施。 11/9・16・30・12/7・1/25・2/8・2/22・3/6・3/7 3/8ひらかた人形劇フェスティバルにて発表 参加者2人 〈津田〉 ・人形劇初級講習会実施済。（2021年度）講習会参加者が人形劇サークル「ひらかたばんだるま」として活動継続中。 ・星空ボランティアと連携した「望遠鏡で彗星を観測 星空観望！」を10/26開催（参加者16人 定員10組20人程度）	3	人形劇初級講習会、星空ボランティア育成（津田施設）などの事業の実施があるため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・サークル活動体験企画。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「くずはサークルトライアルウィーク」実施 11/10-11/16 参加24団体 一般参加者42人 〈津田〉 「つだ生（しょう）サークル活動体験シリーズ」を次年度4月開催予定。サークル活動が活発化する時期にあわせ開催日を設定。	3	津田施設に加え、新たに楠葉施設においてもサークル活動体験が実施されているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項15）					
	・季節の装飾を施し、市民とのコミュニケーション創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・季節毎の館内、窓口装飾を継続。	3	季節ごとに館内の装飾を工夫しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・特設展示スペースを設け、来館動機の創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ロビーに枚方市消防団女性分団による防災意識啓発展示を継続中。 〈楠葉〉 オープンスペースに特設展示スペースとしてポケットギャラリーを設けている。既存の展示用ボード、立体展示用ガラスケースに加え、展示ケースを2つ新設。 〈津田〉 ・ロビー交流イベント「みんなで世界を旅しよう！」7/20 参加109人（フリー参加） ・ロビー交流イベント「みんなの願いかないますように」12/25～2/17 参加63人 ・まちなか植物園、水族館、昆虫館（夏季のみ）を3階ロビーにて継続中。 ・次年度は2025大阪・関西万博チャレンジ共創企画「Art de Peace」大阪・関西万博で絵じゃないか！と連携した絵画展示イベントを予定（楠葉5月、津田6月）未利用者層の来館動機の創出を図る。	3	ロビーに枚方市消防団女性分団による防災意識啓発展示を実施し特設展示スペースを設けていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。来館動機につながるよう定期的な展示更新を検討されたい。
	・ファミリーキッズスペース。	3	生涯学習市民センター 《共通》 施設各所で親子向けの装飾や情報提供を行うことでファミリーキッズ層が安心してご利用いただける環境を整えている。 〈楠葉〉 ・子ども用ソファ、本棚、子ども向け書籍を本館ロビーに設置。 ・図書館と連携し、親子で楽しむことの出来るゲーム形式イベントを定期的に開催中。 〈津田〉 ・子どもアートセミナー「みんなで巨大タペストリーをつくろう」（2023年度開催）で制作した作品を継続展示。 ・3階ロビーにて子育て情報コーナーを継続中。	3	施設内において子ども・子育て向けの環境整備を行いファミリーキッズスペースを設けていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・まちなか植物園について、摂南大学薬学部附属薬用植物園との連携を構築し、植物と生活との「つながり」、薬用効能などの「まなび」を共有できる空間の創出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘。 〈楠葉〉 学術指導アドバイザーからのアドバイスを元にまちなか植物園を運営している。 〈津田〉 摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘。植物ボランティアの育成、展示植物の選定など今年度は体験型ワークショップ「植物ものしり体験」を開催。7/20（参加者39人 定員50人）、11/24（参加者15人、定員30人）。楠葉センターで開催した植物セミナーをオンライン配信にてサテライト開催3/17（参加者6人 定員30人）	3	摂南大学薬学部附属薬用植物園から学術指導アドバイザーを招聘し、まちなか植物園の運営や植物ボランティアの育成に取り組んでいることから（津田施設）、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 3月には4館合同で植物セミナーを実施し、新たな取り組みがされており、今後、ブラッシュアップし集客につなげていただきたい。

		図書館 〈楠葉〉 ・「まちなか植物園」に関連した図書展示、ブックリスト作成、電子図書館特集を実施。 （3月） 〈津田〉 ・アドバイザーの著書を津田図書館で購入所蔵。 ・センター協働「目からウロコ！の植物分類学」セミナーサテライト会場を図書館内で実施（3/17）		
・施設入口自動扉にビジターカウンターの設置を検討し、施設来場者数の把握と分析	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 5月祭など多くの来場者が予想される大型イベントにおいて、イベント総来場者数をカウントするだけでなく、時間帯別に来場者数を把握、必要に応じて体制を強化するなど対応した。 〈津田〉 夏季の大型イベントキッズチャレンジにおいてビジターカウンターを導入。イベント来場者数を把握。今後各種コーナーの配置等に活用予定。	3	大型イベントにおいてビジターカウンターを活用し来場者の把握をされていたことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。カウンターから得た情報を分析し、今後のイベント運営に活用されたい。
・有線放送、BGMセットリストを掲示するなど、館内BGMによる空間演出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 クラシック音楽など著作権フリーのCDにて館内BGMを継続中。	3	クラシック音楽などの館内BGMによる空間演出がなされているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・植え付けや収穫までを体験できる参加型の緑のカーテン。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 ・植物ボランティアと協働で緑のカーテンを制作。「ゴーヤの絵本でクッキング」では収穫体験、調理体験を実施。 8/17（参加5組12人 定員10組20人） 制作過程を玉造黒門越瓜（しろうり）「つる繋ぎプロジェクト」にて発信。枚方市環境政策課の「緑のカーテンコンテスト」にもエントリー。 ・枚方市の環境サステナブルアワードに参加。植物育成ボランティアと協働で「じゃがいも収穫量チャレンジ」にエントリー。	3	津田施設では、昨年度に引き続き緑のカーテンの制作を実施しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 新たに「じゃがいも収穫量チャレンジ」「エコ堆肥ガーデン」といった新たな取り組みもされている。楠葉施設も含め、今後の発展に期待する。
・2025大阪・関西万博との連携したイベントを検討し、関西万博の機運上昇への貢献	3	生涯学習市民センター 《共通》 TEAM EXPO2025大阪・関西万博共創チャレンジ「Art de Peace 大阪・関西万博で絵じゃないか」と連携した絵画展示イベントを予定。 枚方市内の幼稚園、保育所などに通う子どもたちが「楽しいこと Happy！Dream！」をテーマに描いた絵の展示。 楠葉会期：2025/5/31－6/8 津田会期：2025/6/14－6/22	3	大阪・関西万博との連携イベントの企画がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。引き続き実施に向けて推進していただきたい。
セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項16）				
・写真記録サービス、チラシ作成サービス、荷物受取サービスなど事務所サービス。	3	生涯学習市民センター 《共通》 新たな事務所サービスを開始（12/1～） ・テラベラベル機貸出サービス ・チラシ作成用フォーマット提供 ・イベント利用向け宅配便受け取りサービス	3	テラベラベル貸出サービス、チラシ作成用フォーマット提供など、提案内容が実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
業務に従事するものが、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項17）				
・くずはキッチンへの換気扇の設置や和室の畳張替えといった魅力アップのための改修・改善（楠葉）。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・くずはキッチンの排水溝のワンが破損し、定期的に水を流さないと下水の臭いがしていたが、新たなものに更新し、不具合が解消。 ・第1・2和室のふすま紙と引き手を貼り替えを実施。 ・くずはキッチン換気扇設置	3	楠葉施設において、下水の不具合や和室のふすまの張替えなどの対応を実施しており、魅力アップのための改修・改善がなされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・フリールールのカーペット貼替もしくはフローリング化、諸室の軽微な穴や傷の補修、トイレ手洗い水栓の自動化といった魅力アップのための改修・改善（津田）。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 利用者ニーズ、安全性を勘案しながら順次実施。 ・畳框取替、表替え(保育室) ・手すり改修（多目的トイレ） ・フラッシュバルブ取替（2・4階男子トイレ） ・洗面台自動水洗取替（2階男子トイレ） ・駐車スペース5台増設 ・敷地内アスファルト隆起修繕 フリールームカーペット貼替、諸室の穴や傷の改修については仕様、費用積算中。	3	津田施設において、トイレ周りを中心に施設の魅力アップのための各種改修が行われていたため、本市要求基準を満たしていると判断できる。
	・諸室の多目的利用の促進のための、軽量なキャスター付の机や椅子への変更。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 第3集会室の椅子を軽量なものに変更。 〈津田〉 音楽室の机・椅子を軽量なキャスター付きに変更予定。	3	両施設とも、順次、軽量なキャスター付の机や椅子への変更していることを確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
【施設の管理に関する事項】					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項18）					
	・鮮度の高い情報発信として、2週間サイクルでテーマ展示を実施。	3	図書館 《共通》 館内複数個所で展示を実施。利用者アンケートで常に「展示特集コーナーが好き」との回答を複数いただいている。 〈楠葉〉 ・総合1か所（月2回入れ替え）、児童向け1か所（2か月ごと入れ替え）、YA向け1か所（月1回入れ替え）の展示実施。※別紙参照 年間実績 総合:計23回 児童:計7回 YA:計12回 〈津田〉 ・月2回展示特集テーマを入れ替えて一般向け2か所、児童向け1か所、YA向け1か所の展示実施。※別紙参照 年間実績 一般:計49回 児童:計20回 YA:計17回	3	特集コーナーは両施設ともに工夫を凝らしたテーマ設定によるもので、利用者にも好評であることから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画書どおりに運営されていると判断できる。特集コーナーは、利用者にとって新たな知識や、思いがけない本との出会いのきっかけのひとつとなる場所であり、引き続き鮮度を保ちながらの取組に期待する。
	・展示図書の一覧表の配布や、ホームページやSNSを活用し、プッシュアップ方式にて発信する。また、X（旧Twitter）の機能を活用し、利用者と双方向で情報を発信するサイネージを設置し、イベント情報、自学・自習室の空き状況などリアルタイムで発信。	3	図書館 《共通》 ・展示特集のテーマが替わるたびにホームページおよびSNSに掲載し、展示図書のリストを添付し、印刷できるようにしている。 ・公式Xにて配信した記事を館内設置のデジタルサイネージにも表示し、イベント情報や自習ルームの空き状況、新刊案内とともに利用者に見てもらえるようにしている。 ・HPのみならず、Facebook、公式X、Instagramにて情報の発信を行っている。 サイネージを設置済。	3	Xを活用した新着本紹介は頻繁に更新されており、積極的に情報発信を行っていることが確認できたことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画書どおりに運営されているものと判断できる。。引き続き情報の鮮度維持を心がけ、速やかな情報発信に努められたい。
	・非来館者の意識調査を実施し、利用者の意見を取り入れた運営を実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・近隣商店街に楠葉図書館webアンケートをお知らせするポスターを掲示。 2/18～3/31実施。 回答：1人。 〈津田〉 ・センターだよりに津田図書館webアンケートを紹介する記事を掲載。 3/1～3/31実施。 回答：0人。	2	WEBアンケートについて確認できたが、回答数が少なく、効果的に実施されたとは評価しがたいもので、本市要求事項水準を満たしているとは判断できない。次年度には非来館者の意識調査を的確に行える手法を検討のうえで実施し、図書館の利用促進につながる取組みを展開されることに期待する。また、回答者数が伸びないことを考慮し、複数回の実施に備えるなど実施時期を早期に設定することも検討されたい。
	・未利用者地区へのアプローチとして、図書館システムのエリア別利用者統計機能を活用し、利用率の低い地区へポスティングを強化。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターと協力し、図書館および生涯学習市民センターの情報を掲載したチラシの配布を実施。	3	両施設とも登録者数の増加につながる効果的なポスティングになったことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通り運営されていると判断できる。ポスティングの効果検証も行われたもので、引き続き周辺地域の図書館への登録状況の分析に努められ、継続的かつ効果的な取組みとなるよう期待する。

		〈楠葉〉 ・センター・図書館共催イベント「おはなしワールド7」のチラシを配布。5/31～6/8 1,870部。 チラシ配布後に配布地域の登録者は9人増加。 ・センター・図書館共催イベント「おはなしワールド8」「秋の小さな音楽会」のチラシを配布。10/1～10/8 1,870部。 チラシ配布後に配布地域の登録者は14人増加。 〈津田〉 ・図書館開催イベントおよびセンター利用案内のチラシを配布。10/28～11/8 3,900部。 チラシ配布後に配布地域の登録者13人増加。		
・商業施設や商店街等でのアンケート調査の実施（年1回以上）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・楠葉図書館webアンケート 2/18～3/31実施。 回答：1人 〈津田〉 ・津田図書館webアンケート 3/1～3/31実施。 回答：0人	2	両施設とも回答数が少なく、聞き取り形式ではなくQRコードを付けたポスター掲示だけのWebアンケートのみの実施であるなど、新規登録者の増加につながる取組みとしては、本市要求事項水準を満たしているとは判断しがたい。次年度には確認事項の趣旨に沿ったアンケートを実施されたい。
・アクセシビリティに配慮した内容での利用方法配信やユニバーサルガイドをダウンロードできるコンテンツの実施。	3	図書館 《共通》 ・ホームページより利用方法の動画コンテンツの配信とユニバーサルガイド（バリアフリーガイドブック）のコンテンツを設置済。	3	動画コンテンツの配信を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。。ICタグシステム導入後については、適宜必要な更新をされることに期待する。

建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項19）

・数値目標の達成 〔貸出冊数〕 楠葉図書館：408,000冊 津田図書館：206,040冊 〔来館者数〕 楠葉図書館：139,660人 津田図書館：58,140人	3	図書館 《共通》 左記「来館者数」は「利用者数」の目標値である。 〈楠葉〉 年間 貸出冊数：572,432冊 利用者数：306,665人 達成度 貸出冊数 140.3% 利用者数 219.5% 〈津田〉 年間 貸出冊数：278,672冊 利用者数：123,415人 達成度 貸出冊数 135.1% 利用者数 212.2%	3	両施設ともに数値目標を達成していることを確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものの判断できる。令和6年度の実績としては、図書館の基本的な業務に加え、様々なアプローチで事業を展開している効果の表れと評価できる。
・貸出期間より短いサイクルでの来館を促進する一環としてのスタンプラリーの実施。（通年）	3	図書館 《共通》 ・「2024春のスタンプラリー」 4/23～5/12 楠葉 参加者676人 津田 参加者300人 〈楠葉〉 ・「図書館でクイズにちょうせん！」 6/1～6/30（参加者845人 フリー参加） ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30（参加者700人 先着700人） ・「ワードハンティング」 10/1～10/14（参加者419人 フリー参加） ・「よんでビンゴ！」 2/1～2/28（参加者571人 フリー参加） 〈津田〉 常時、大人向けおよび児童向けスタンプラリーを実施中。大人向けは貸出冊数に応じてスタンプを押印、200冊でプレゼント贈呈。 ・大人向けスタンプラリーは、月曜日にスタンプ2倍押印を実施した所、利用が少なかった月曜日の来館および貸出冊数が増加。	3	スタンプラリーの実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。両施設ともにスタンプラリーは定着した事業で、図書館への来館の動機づけのひとつでもあり、読書活動推進に寄与していると判断できる。

		・児童向けは、貸出回数に応じてスタンプを押印、8回でプレゼント贈呈。STEP1～STEP5までの5種類を用意。プレゼントは適宜入れ替え。 - 貸出冊数冊数増加に合わせて貸出冊数で押印するSTEP6を準備中。 ・常時開催のスタンプラリーの他、季節ごとのスタンプラリーを実施。 「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552人 フリー参加） 「妖怪クイズラリー・妖怪クイズラリーシンケイスイジャクの乱」7/13～8/25（参加者1149人 フリー参加） 「ハロウィンゲームパーティ」10/1～11/4（参加者535人 フリー参加） 「マジックワードクリスマス」11/30～12/28（参加者552人 フリー参加）		
・夜間時間帯の利用促進として、18時以降に実施するワークショップや講演会などの「よるとしよ」を開催。（1月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「よるとしよ 豆本づくりワークショップ」7/18（参加者5人 定員5人） ・「よるとしよ 本のコーティング体験」11/21（参加者5人 定員5人） 〈津田〉 ・「よるとしよ工作教室①レジン 猫のキーホルダーをつくろう！」9/6（参加者4人 定員6人 当日欠席2人） ・「よるとしよ工作教室②豆本をつくろう！」1/31（参加者6人 定員6人）	3	両施設ともに年度事業計画書に記載を上回る回数の事業実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしていると判断できる。事業の定員は少ないが申し込み状況はよく、次年度以降も計画回数に縛られずに事業を企画・実施されたい。
・リサイクルブック市の開催（5月・8月）。	3	図書館 〈楠葉〉 8/24実施。 〈津田〉 6/22、12/15、2/16・17実施。 開催時にイベント案内を実施して新規利用者の獲得を図った。	3	楠葉図書館はリサイクルブック市に出す本がなかったとのことで年に1回の開催となったが、本市要求事項水準は満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。次年度以降は開催予定の月にこだわらず、実施できる状況の時に実施されたい。また、提供する本については両施設間で融通しあうことも検討されたい。開催に際しては、新規登録や電子図書館の利用などの案内もあわせて行われたい。
・秋の読書習慣事業の実施（10月）。	3	図書館 《共通》 ・「大人の本の福袋」10/26～11/10。 楠葉 160袋 先着160人 津田 75袋 先着75人 ・「2024秋のとしよかんスタンプラリー」10/26～11/9。 〈楠葉〉 参加者477人 〈津田〉 参加者300人 〈楠葉〉 ・「おはなし会秋の図書館まつりスペシャル」11/2（参加者13人 フリー参加） 〈津田〉 ・「こんな本！めっちゃよんだで！」10/27～12/3。（参加者192人 フリー参加） ・「TSUDA-1グランプリ」10/27～11/9。（参加者351人 フリー参加）	3	市立図書館をあげての読書週間事業の一環として、精力的に取り組まれたものと評価できる。毎年好評の企画である福袋とスタンプラリーの実施を確認したため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。
・生涯学習コーナーへの新着図書案内やイベント案内情報の掲示といった生涯学習市民センター利用者への情報発信拡充。また、図書館内にも生涯学習コーナーを設置し、相互告知体制を構築。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターロビーにて、常時、新着図書のコピーやイベントポスターを貼りだした掲示板を設置。 ・生涯学習市民センターのイベント案内ポスター・チラシを図書館内にて掲示・配布。 楠葉…カウンター前 津田…入り口近くのチラシコーナー	3	生涯学習市民センター利用者に向けた情報発信を確認したため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。引き続き飽きのこないよう、情報の鮮度を保つことに留意され、取り組みを継続されたい。

	・生涯学習市民センター開催事業に関連した図書紹介。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「グランドピアノ開放」8/15、2/20にあわせ楽譜紹介を実施。 ・「ベジベジくずはキッチン」4/12、6/7、11/8、12/6にて市内図書館所蔵の野菜料理の本のブックリスト配布。 ・9/17にセンターで実施された「健康セミナー『緑内障の最新治療について』」に合わせて「目の健康」をテーマに、図書展示・電子図書館特集作成を実施。 ・「まちなか植物園」に関連した図書展示、ブックリスト作成、電子図書館特集を実施。 （3月） 〈津田〉 ・「ものがたりクッキング『夏休み！～ゴーヤの絵本でクッキング』」8/17 関連図書の読み聞かせと図書紹介 ・「目からウロコ！の植物分類学」3/17 関連図書特集およびセミナーサテライト会場内に関連図書展示。 ・センター主催イベントに合わせて、電子図書館特集を月2回実施。	3	センター開催事業と連動した図書の紹介を確認したことから、本市要求事項水準を満たしているものと判断できる。事業参加者と本の出会いのきっかけづくりになるもので、図書館利用の促進にもつながるものと評価できる。今後は新規利用者の増加にもつながる取組みを心がけられたい。
適正な人員配置が提案されている（確認事項20）					
	・図書館でのイベント内容を内外に発信するため、SNSと連携したデジタルサイネージで情報発信。	3	図書館 《共通》 ・令和5年度館内にデジタルサイネージを設置。イベントごとにX（旧Twitter）にて掲載したお知らせをデジタルサイネージにて表示済。 ・イベント実施時に参加者のSNS投稿を募集。	3	両施設とも情報の鮮度を保つよう発信されていることを確認したため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。事業計画書のとおり、図書館と図書館利用者が連携した双方型のデジタルサイネージの活用についても効果的に進められたい。
	・図書館利用者向け無料Wi-Fi環境を整備し、オリジナルコンテンツの提供。	3	図書館 《共通》 ・オリジナルコンテンツ「動く絵本」は提供済み。Wi-Fi環境を整備済み。 ・「動く絵本」令和6年度使用回数 楠葉 145回/累計3,156回 津田 66回/累計762回	3	オリジナルコンテンツの「動く絵本」はWi-Fi環境を整え、タブレット端末で閲覧できることを確認したため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。事業計画書のとおり、利用者所有のスマートフォンでも利用できる「うごく絵本」などのオリジナルコンテンツの提供に努められ、多くの利用につながることを期待する。
	・書籍除菌機を2台設置。	3	図書館 《共通》 ・各館に2台の設置済。 〈楠葉〉 ・年間使用回数累計 合計17,232回。 〈津田〉 ・年間使用回数累計 合計6,355回。	3	書籍除菌機の設置を確認したため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。引き続き利用者にとって図書館を快適に利用できる環境整備に継続して取組まれたい。
	・図書館懇談会の実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「図書館懇談会」2/22（参加者2人 定員10人） 〈津田〉 ・「図書館懇談会」12/21（参加者7人 定員10人）	3	懇談会の開催を確認したため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されていると判断できる。参加者数は少ないものの、利用者懇談会の開催は、図書館として利用者と直接向き合うものとして評価できる。利用者から出された意見については、反映できるものは反映し、無理なことについても丁寧な説明を行い、図書館と利用者の良好な関係構築に取組まれたい。
	・書架サインや案内板の変更を行い、利用者にとって分かりやすい館内案内の実施。	3	図書館 《共通》 ・随時更新中。 〈楠葉〉 ・館内案内図を大きなサイズに変更済。 〈津田〉 ・新着コーナーの案内板を分類ごとのまとまりをわかりやすく変更。	3	利用者に配慮した書架表示を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。利用しやすい環境整備が図られていることは評価できる。引き続き利用者の立場から施設の状況を確認し、適宜適切な対応を図られることを期待する。

施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項21）				
・パスファインダーの作成（6月・9月・12月・3月）。	3	図書館 《共通》 ・半期ごとに各館において一回作成。 印刷したものを各館内に設置し配布するほかに、図書館ホームページや館内で利用できる貸出用iPadに掲載。今後も継続的に更新を実施。 〈楠葉〉 ・「パソコン・スマートフォン」 9月作成。 ・「防犯」 3月作成。 ・「認知症」 3月改訂。 〈津田〉 ・「和菓子」 6月作成。 ・「ムーミン」 11月作成。 ・「和菓子」 3月改訂。	3	パスファインダーは新たなものを作成するだけでなく、更新が行われている点も評価できるものであるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。他市事例も参考にしながら、本市の独自色も意識し、引き続き取組みに期待する。
・ケーススタディによるロールプレイング式のスタッフ研修を実施し、レファレンスツールの活用を行う。	3	図書館 《共通》 ・4月に実施済。 ・毎月の全体会議で、実際のレファレンス事例を共有している。 ・ロールプレイング式の研修は1月に実施。	3	スタッフのレファレンススキルの向上は、図書館サービスの向上につながるものであるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。フロアワークの充実も図りながら全館的な水準向上に努められたい。
・レファレンス担当を設置し、腕章を着用させて館内巡回の実施。	3	図書館 《共通》 ・レファレンス担当者は腕章を着用し、利用者が何か問い合わせ等を行いたいときに誰に声をかければ良いかわかりやすいようにしている。	3	腕章の着用は、読書相談も図書館の担う大切な役割のひとつであることの周知につながる機会のひとつとして評価できるものであるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。腕章着用者以外のスタッフについても、フロアワークの一環として読書相談の取組みを充実されたい。
・レファレンススキル検定制度に基づくスタッフのレファレンス技術の向上。	3	図書館 《共通》 ・レファレンス検定制度の仕組みとして、休館日を利用して定期的なスキルアップ研修を行っている。 ・スタッフのレファレンススキル状況に応じて、★ 1 つから★ 5 つまでの社内検定を受ける。社内検定に合格したスタッフの名札に★印を記載。	3	レファレンス認定制度を導入していることは、スタッフのモチベーション向上につながるものであるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。継続して取組まれ、★の取得者については★数を増やすことに加え、新しく★を取得する職員を増やすようにも努め、館全体でのレファレンススキルの向上が図られていくことに期待する。
・利用者のセルフレファレンス能力の向上として、図書館の使い方講座を開催。	3	図書館 《共通》 セルフレファレンス能力の向上として、パスファインダー、商用データベースを用意している。 〈楠葉〉 ・「電子図書館の使い方・図書館活用講座」 11/20（参加者2人 定員5人） 〈津田〉 ・「スマホでかんたん！ 図書館使いかた講座」 2/8（参加者2人 定員10人）	3	図書館は課題解決に活用できる施設であるとの認知度を高める取組みとして、図書館活用講座の開催は評価できるものであるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できるが、参加者数が少ないため、より利用者の関心を引くテーマ設定など、さらに工夫されたい。講座の開催以外にも、日常のフロアワークやレファレンスへの対応時には、知りたい情報にたどり着く説明なども行いながら、利用者のセルフレファレンス能力向上にもつながるよう工夫されたい。
・商用データベースと専用のパソコンを設置し、利用者が自己調査できる環境を整備。	3	図書館 《共通》 ・商用データベースと専用パソコンを設置済。今後、利用者の利用統計を記録していく。 〈楠葉〉 ・京都新聞デジタルサービス。 ・官報情報検索サービス。 〈津田〉 ・農文協「ルール電子図書館」。 ・官報情報検索サービス。	3	商用データベースの設置を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。商用データベースは利用者の抱える課題によっては有用なツールであるため、どのような課題にはどのデータベースを使えるかなど、事例紹介も含め、利用者に広く周知する取組みの充実に期待する。また、利用状況に応じ、データベースの入れ替えや追加なども検討されたい。

備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項22）				
・地域コンサートシリーズの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「秋の小さなピアノ演奏会～小説『蜜蜂と遠雷』の世界～ 11/17（参加者91人 定員80人） 〈津田〉 ・「つだスプリングコンサート」3/30（参加者46人 定員100人） 「誰でも気軽に音楽を楽しめるフリーコンサート」をテーマとした枚方市在住のshu氏によるソロサックス演奏。	3	両施設とも地域コンサートを実施しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・生涯学習講座「もっと知りたい枚方市の取り組み」の実施により、現役世代や子ども世代への働きかけの強化。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「夏休み宿題大作戦 木工教室」7/25にて循環型社会推進室 ごみ減量課と連携、穂谷川清掃工場、きつつき木工職員による講座、ワークショップを開催。（参加者15組 定員15組） ・もっと知りたい枚方市の取り組み 防災セミナー「いつ起こるかかわからない災害に備えて」2/13（参加者23人 定員24人） 〈津田〉 「もっと知りたい枚方市の取り組み ひらかたポイント活用術」6/25（参加者18人 定員20人）	3	両施設とも「もっと知りたい枚方市の取り組み」事業の実施を確認したため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・地域の大学との連携したマナビスト講座の実施。また、ネット回線をつなぐことで両施設の市民が等しく「まなび」の機会を共有できる環境の整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「目からウロコ！の植物分類学」～世界のあれやこれや～ 3/17 楠葉会場（参加者26人 定員30人） 御殿山サテライト会場（参加者3人 定員30人） 菅原サテライト会場（参加者5人 定員30人） 津田サテライト会場（参加者6人 定員30人） 〈津田〉 ・摂南大学薬用植物園が学術指導アドバイザーによるセミナーと体験型ワークショップを開催「なつやすみ！植物ものしり体験」7/20（参加者39人 定員50人） 「つだフェスタ！植物ものしり体験」11/24（参加者13人 定員50人） センター植物ボランティア、摂南大学学生ボランティアも運営協力として参加。 ・大阪工業大学連携事業「VRで学ぶ防災体験講座」2/22（参加者30人 定員30人）	3	摂南大学及び大阪工業大学と連携した講座を開催しており、そのうち摂南大学は、薬学部附属薬用植物園の学術指導アドバイザーによる植物セミナーを、ネット回線をつないで他の3館をサテライト会場として配信していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。なお、ネット配信については、集客が図れるよう実施内容や周知手法などを検討されたい。
・子育て世代の「つながり」の場や親子で「まなび」を共有できるような、子育てサロンの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「子育てひろばとらいあんぐる」4/25・5/24・6/13・8/23・10/18・11/14・1/23・2/20・3/14実施（合計参加者70組 各定員8組） 〈津田〉 子育て世代を対象としたセミナー・ワークショップとして「なつやすみ！植物ものしり体験」「夏み！「ゴーヤの絵本でクッキング」を開催。親子で「まなび」を共有できる場を積極的に提供した。 次年度は「子育てサロン」として「つながり」の場を提供していく予定。	3	楠葉施設では継続的に子育てサロンを実施し、安定的に参加者がある。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。津田施設では次年度実施予定であり、実施に向け推進していただきたい。
・シニア層のICT理解活用というテーマをはじめとした、シニアカレッジの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ひらまなカレッジVol.31 健康セミナー「輝く白い歯～ホワイトニング」（2/18）（参加者19人） 〈津田〉 食と健康をテーマとしたシニアカレッジをセンター主催で実施予定であったが、活動委員会に企画提供。活動委員会事業「健活セミナー チョコレートの世界へようこそ」（1/31）として開催 次年度「知って安心！エンディングノート」をセンター主催にて実施予定。	3	楠葉施設でシニアカレッジを実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。津田施設では次年度実施予定であり、実施に向け推進していただきたい。

	・活動委員会事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 8事業9回実施（総参加者数384人） 〈津田〉 11事業19回実施（総参加者1,547人）	3	両施設とも活動委員会事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・実行委員会事業の実施。また、実行委員会事業開催日に、最寄り駅から施設までの間における送迎サービスの検討。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「くずは5月祭」5/18－19 「第25回災害復興支援チャリティコンサート」1/19 〈津田〉 「つだフェスタ2024」11/24 ※送迎サービスについては次年度以降に実施予定。	3	両施設とも実行委員会事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。送迎サービスについて具体的に検討を進められたい。
	・日本語・多文化共生教室といった社会教育事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「日本語・多文化共生教室よみかき」毎週木曜日、土曜日に定例教室を開催。 〈津田〉 「日本語・多文化共生教室よみかき」毎週水曜日、土曜日に定例教室を開催。	3	両施設とも日本語・多文化共生教室を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・人形劇関連事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「第366回サンサン人形劇場」10/20 「初級人形劇講座」11/9・16・30・12/7・1/25・2/8・2/22・3/6・3/7 3/8ひらかた人形劇フェスティバルにて発表。参加者3人、フェスティバル発表者2人。 〈津田〉 「第367回サンサン人形劇場」11/17（参加者78人）	3	両施設とも人形劇関連事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・地域連携事業の実施し、地域共創の取り組みの推進。	3	生涯学習市民センター 《共通》 地元農家と連携し、地場野菜の販売を実施 「ベジベジくずはキッチン ひらかた野菜の金曜日」4/12・5/10・6/7・7/12・8/2・10/4・11/8・12/6・1/10（来客405人） 「つだ生（しょう）ミニ野菜市」7/20（販売数14種180点）、11/24（販売数16種136点） 〈楠葉〉 「ひらまなカフェ」（市内障がい者就労支援施設との連携・飲食物、雑貨の販売） 6/12・7/10・8/14・9/11・10/9・11/13・12/11・1/18・2/12・3/12（来客477人）	3	両施設とも地域農家と連携した地場野菜の販売を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。人気のある催しでありにぎわい創出となっているが、販売にとどまらず、農家と来館者との交流や、地場野菜とセンターの他のイベント（料理講座など）との連携等、生涯学習市民センターならではの事業として発展していくことに期待する。
	・「車椅子体験教室」をはじめとしたノーマライゼーション推進事業の実施。	3	〈津田〉 手話エンターテイメント発信団oioiによる「手話を使ってコミュニケーション力アップ！」開催1/26（参加者75人 定員100人）	3	津田施設で手話を使った事業を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項23）					
	・WEBを活用したコンテンツの展開。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報提供のためInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを実施。新規利用者拡大を図った。 コンテンツ投稿 63 インプレッション 2,166 フォロワー 218	3	Instagram「まなびのタネ」が公開されており、WEBを活用したコンテンツが展開されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・Instagram動画配信。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「目からウロコ！の植物分類学～世界の植物あれやこれや～」3/17 摂南大学の学術支援・アドバイザーが講師となり配信活用型セミナーを開催。 ・「プロマジシャンから学ぶマジック教室」2/8 菅原センターで開催した同事業をセンター公式Instagram「まなびのタネ」でライブ配信 〈楠葉〉 「ベジベジくずはキッチン」で販売する野菜を使ったレシピを「ひらかた野菜deクッキング」にて動画配信Instagram 「kuzuha.ryouribu」 インプレッション 40,676 フォロワー 479	3	動画配信Instagram 「kuzuha.ryouribu」の配信が行われているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今年度は新たに、植物セミナーやマジック教室の配信も実施しており、引き続き推進していただきたい。
	・オンライン特設サイト。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 ホームページにて「おうちで楽しむ☆つだミュージックライブオンライン特設サイト」を継続公開中。	3	「おうちで楽しむ☆つだミュージックライブオンライン特設サイト」を公開していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。生涯学習市民センターの催しに興味をもっていただけるよう、適宜、情報の更新を検討されたい。
	・ライブ配信で双方の施設利用者が同時に参加可能となるオンライン連携事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「目からウロコ！の植物分類学～世界の植物あれやこれや～」3/17 摂南大学の学術支援・アドバイザーが講師となり配信活用型セミナーを開催。 ・「プロマジシャンから学ぶマジック教室」2/8 菅原センターで開催した同事業をセンター公式Instagram「まなびのタネ」でライブ配信	3	植物セミナー、マジック教室をライブ配信していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。実施方法や周知の手法なども工夫し、更に多くの人に参加される事業として実施していただきたい。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項24）					
	・子どもや家族で楽しめたり、本を通して「まなび」「つながり」を体験できる事業の年4回以上の実施。（「ほんのへや」、「ものがたりワークショップ」など）	4	生涯学習市民センター・図書館 〈楠葉〉 ・「5月祭おはなし会」5/18（参加者50人 フリー参加） ・「おはなしワールド7」6/23（参加者22人 定員30人） ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」7/24～9/30（参加者700人 先着700人） ・「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」9/29（参加者16人 定員16人） ・「ワードハンティング」10/1～10/14（参加者419人 フリー参加） ・「2024秋のとしょかんスタンプラリー」10/26～11/9（参加者477人 フリー参加） ・秋の小さなピアノ演奏会～小説「蜜蜂と遠雷の世界」～11/17（参加者91人 定員80人） ・おはなしワールド8「宇宙へGO!!」11/23（参加者29人 定員30人） 〈津田〉 ・「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552人 フリー参加） ・「ほんのへや」4/6（参加者10組） ・児童イベント「しおりやさん」5/5（午前・午後各5枚参加。しおり計70枚作成配布） ・「妖怪クイズラリー・妖怪クイズラリーーシンケイスイジャクの乱」7/13～8/25（参加者1149人 フリー参加） ・「絵本作家服部美法さん講演会『おふくさん』」6/16（参加者29人 定員25人） ・「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」8/17 参加者5組12人（定員10組20人）	4	両施設とも、本を通した体験事業を4回以上実施しているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 その中で、楠葉施設の「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」、秋の小さなピアノ演奏会～小説「蜜蜂と遠雷の世界」、津田施設の・「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」は、一つのイベントの中で本の世界に関連した様々な体験ができるよう工夫されていることを評価する。 今後も、センターと図書館の連携を活かした事業展開に期待する。

		・「ハロウィンゲームパーティ」10/1～11/4（参加者535人 フリー参加） ・「2024秋のとしょかんスタンプラリー」10/26～11/9（参加者300人 フリー参加） ・つだフェスタ参加イベント「クリスマス缶バッヂをつくろう！」11/24（参加者53人 フリー参加） ・「マジックワードクリスマス」11/30～12/28（参加者552人 フリー参加） 各施設とも年間4回以上の連携事業を実施している中で、特に、楠葉施設の「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」では絵本の読み聞かせとパン作り、「秋の小さな演奏会～小説『蜜蜂と遠雷』の世界～」ではピアノコンクールを描いた小説の朗読とそこにとりあげられているピアノ曲の演奏、また、津田施設での「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」のゴーヤの収穫・調理体験と絵本イベントのように、それぞれ一つのイベントの中でセンターの設備・備品を利用しつつ本の世界に関連した様々な体験ができるよう工夫した。		
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項25）				
・夜間利用者の増加に向けた、ビジネスセミナー、夜間時間帯に活動する団体の多い音楽ダンスサークル向け発表会の企画、自習専用部屋の開放といった事業。	3	生涯学習市民センター〈楠葉〉 ・タリーズコーヒー出張コーヒースクール「おいしいコーヒーの淹れ方教室」9/25（参加者15人 定員16人） ・ひらまなカレッジvol.32金融セミナー「講師と学ぼうはじめての資産形成セミナー」3/18（参加者15人 定員24人） 〈津田〉 ・現役世代向けビジネスセミナー「将来に向けて知っておきたいお金の話」12/18（参加者12人 定員20人） ・「青春DANCE SHOW」を次年度実施予定。 ・「受験対策自習ルーム」12/25～1/7（年末年始休館日除く）（参加者4人 定員各回12人）	3	現役世代向けビジネスセミナー・金融セミナーや大人を対象としたしたコーヒースクールを開催していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。津田施設の「青春DANCE SHOW」については、次年度の開催に向け推進していただきたい。
個人情報保護法及び関係法令の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項26）				
・障がい者就労施設との連携。	3	生涯学習市民センター〈楠葉〉 「ひらまなカフェ」（市内障がい者就労支援施設との連携・飲食物、雑貨の販売）6/12・7/10・8/14・9/11・10/9・11/13・12/11・1/18・2/12・3/12（来客477人）	3	楠葉施設で障害者就労施設と連携した「ひらまなカフェ」を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・子どもや学生などを対象としたチャレンジカフェの開催。	3	生涯学習市民センター〈楠葉〉 「夏休み宿題大作戦 チャレンジカフェ」7/27・8/6（参加者2組 定員2組 来客103人）	3	楠葉施設で子どもを対象とした「チャレンジカフェ」を開催していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・ひらかた野菜市での地産地消の推進。	3	生涯学習市民センター〈楠葉〉 「ベジベジくずはキッチン ひらかた野菜の金曜日」4/12・5/10・6/7・7/12・8/2・10/4・11/8・12/6・1/10（来客405人）	3	楠葉・津田両施設で野菜市を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

【緊急時における対策に関する事項】				
緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項27）				
・乳幼児、児童の読書のきっかけづくり「ブックスタート事業」として、ブックスタートコーナーの設置（通年）。	3	図書館 《共通》 ・乳幼児向け「ブックスタート」コーナーを児童書コーナーの一角に設置。	3	ブックスタートコーナーの設置を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。配架している図書については、資料の状態に留意され、更新が必要なものについては、適宜更新されたい。
・日本語以外の言語を母語とする子どもたちや、世界に興味のある幼稚園児や小学生に多言語でのおはなし会の開催（9月・3月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・9/7開催。（参加者8人 フリー参加） ・3/1開催。（参加者14人 フリー参加） 〈津田〉 ・3/29開催。（参加者28人 フリー参加）	3	多言語おはなし会の開催を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。おはなし会の開催にあわせ、英語多読絵本や電子図書館の英語多読コンテンツの紹介もあわせて実施されたい。
・図書館スタンプラリーの開催（通年）。	3	〈楠葉〉 ・「図書館でクイズにちょうせん！」 6/1～6/30（参加者845人 フリー参加） ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30（参加者700人 先着700人） ・「ワードハンティング～としょかんでひらがなをあつめよう！」 10/1～10/14（参加者419人 フリー参加） ・「よんでピング！」 2/1～2/28（参加者571人 フリー参加） 〈津田〉 ・常時、児童向けスタンプラリーを実施中。貸出回数に応じてスタンプを押印、8回でプレゼント贈呈。STEP1～STEP5までの5種類を用意。プレゼントは適宜入れ替え。 ・「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552人 フリー参加） ・「妖怪クイズラリー・妖怪クイズラリーシンケイスイジャクの乱」7/13～8/25（参加者1149人 フリー参加） ・「ハロウィンゲームパーティ」10/1～11/4（参加者535人 フリー参加） ・「マジックワードクリスマス」11/30～12/28（参加者552人 フリー参加）	4	スタンプラリーは両施設ともに人気の企画で、定着した取組みである。貸出冊数・来館者数の増加、リピート率向上がいずれも高く、本市要求事項水準以上の効果で、事業計画以上の取組みであったものと評価できる。引き続いての取組みとともに、新規利用者の増加につながるような工夫を凝らされることにも期待する。
・春のスタンプラリーの開催（4月・5月）。	3	図書館 《共通》 ・「2024春のスタンプラリー」 4/23～5/12 楠葉 参加者676人 津田 参加者300人	3	春のスタンプラリーの実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。スタンプラリーは両施設ともに人気の事業で、定着した取組みであると評価できる。継続した取組みとともに、新規利用者の増加につながるような工夫を凝らされることにも期待する。
・子どものワークショップの開催（5月・8月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「夏の工作教室 つくってあそぼ！」 8/10開催（参加者9人 定員10人） 〈津田〉 ・「しおりやさん」5/5開催（参加者80人 先着100人） ・「スノードームをつくろう」8/10・11開催（参加者22人 定員24人 当日欠席2人） ・「しおりやさん」11/10開催（参加者73人 先着100人） ・「クリスマス缶バッチをつくろう！」11/24（参加者53人 先着200人）	3	子どものワークショップ開催を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。ワークショップについては100人近くの参加者があった事業もあり、関連図書の紹介なども行いながら、参加者の継続的な図書館利用にもつなげるよう取り組まれたい。

・子どもの本の福袋の実施（1月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「子どもの本の福袋」1/4～1/19（76袋先着76人） 〈津田〉 ・「子どもの本の福袋」1/4～1/12（64袋先着64人）	3	こどもの本の福袋の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。福袋は思いがけない本や知識との出会いにつながるきっかけのひとつであり、用意したセットのすべてが貸出につながったということで、効果的に取組まれたものと評価できる。今後は対象を細分化したセットでの対応も検討されたい。
・ひらかた絵本まつりの開催（4月・5月）。	3	図書館 《共通》 ・「2024春のスタンプラリー」4/23～5/12 楠葉 参加者676人 津田 参加者237人 〈楠葉〉 ・「みんなでかざろう！こいのぼり」4/23～5/6（参加者412人 フリー参加） ・「おはなし会 絵本まつりスペシャル」5/4（参加者13人 フリー参加） 〈津田〉 ・「ものがたりワークショップ 絵本まつり」4/27（参加者3人 フリー参加） ・「こんな本！めっちゃよんだで！」4/16～5/15（紹介カード144冊展示） ・「しおりやさん」5/5開催（参加者80人先着100人）	3	ひらかた絵本まつりは市立図書館全体でのイベントであり、人気のスタンプラリーを開催するなど、精力的に取組まれたことは評価できるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。令和7年度についても、新規利用者の増加や、継続的な図書館利用につながるよう取組まれたい。
・児童コーナーやYAのテーマコーナーの設置（通年）。	3	図書館 《共通》 ・児童・YAそれぞれテーマ展示を常時実施。 ※別紙参照	3	展示コーナーの実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。季節を意識したものから、様々な切り口から本を集めたものまで、鮮度を保ちながら飽きのこないようなコーナーづくりを継続したことは評価できる。
・読書手帳の配布（通年）。	3	図書館 《共通》 ・常時オリジナル読書手帳を配布中。	3	図書館へ行く動機づけのひとつとして読書手帳の配布に取り組んだことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。ひらかたブックダイアリーの利用促進とも並行し、引き続き取組みに期待する。
・学校向けブックリストの配布（7月）。	3	図書館 《共通》 ・学校訪問おはなし会、図書館見学の機会に おすすめ本リストを配布。 〈楠葉〉 ・船橋小学校学校訪問おはなし会 9/13 配布。 ・楠葉西小学校図書館見学 10/28 配布。 〈津田〉 ・津田小学校学校訪問おはなし会 11/8 配布。	3	学校訪問おはなし会や図書館見学の実施にあわせたブックリストの配布を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。電子図書館の利用が多い世代なので、電子図書館内の特集の紹介や、英語多読のコンテンツ紹介などもあわせて検討されたい。
・中学校・高校の部活動との連携による館内装飾。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「楠葉中学校図書委員おすすめ本」3/25～4/27（44冊展示 最終貸出38冊） 図書委員作成POPも合わせて展示。 〈津田〉 ・「津田中学校図書委員おすすめ本」3/1～3/31（44冊展示 最終貸出30冊） 図書委員作成POPも合わせて展示。	4	中学校図書委員との連携が確認できたことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。両施設ともに中学校図書委員との連携を実施しており、図書委員が作成したPOP展示を行い、貸出にもつながる取組みとなったことが評価できる。こうした取組みは図書委員や中学生にとって、図書館をより身近に感じられる施設として認知されることにつながるもので、高校へのアプローチも含め、引き続き精力的に取組まれることに期待する。

	・職場体験・インターンシップの実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・職場体験 招提北中学校 11/7、8実施。4人。 八幡市立男山第三中学校 11/28、29実施。4人。 ・職場インタビュー 楠葉西中学校 1/23、24実施。4人。	3	楠葉図書館については職場体験と職場インタビューの実施を確認した。いずれも図書館の仕事への理解を深めるひとつの機会となり、引き続き学校からの依頼があれば積極的に受け入れられることを期待する。津田図書館については依頼がなかったため未実施。なお、市外の中学校については、先方市の図書館が端末入替で休館中につき受け入れを行った。
	・4館合同ビブリオバトルの開催（開催館：菅原図書館）（7月）。	3	図書館 《共通》 ・「ビブリオバトル」楠葉・津田・御殿山・菅原4館合同企画 7/7 （参加者 バトラー 3人、定員5人/観戦者15人、定員20人）	3	事業の実施が確認できたため、本市要求事項水準を満たし、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。しかし、前年度に引き続き定員に達しなかったもので、実施に向けた準備に改善するべきところはないか十分に検討し、次年度以降にも実施されたい。
	・プログラミング教室の開催（楠葉図書館）（8月）。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「AIロボットのプログラミング体験教室」8/17（参加者9人 定員10人 当日欠席1人）	3	プログラミング教室の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。プログラミング教室は定員は少ないものの、ニーズとマッチした事業と考えられるため、開催頻度の見直しも検討されたい。
	・市内の大学×生涯学習市民センター×図書館の連携事業として、摂南大学薬学部附属薬用植物園との連携により、生涯学習市民センターで展開される「まちなか植物園」事業に参画し、関連図書のブックリストの作成、関連図書の紹介コーナーを常設。 大阪工業大学との連携により、生涯学習市民センターで開催されるプログラミングやVR等の体験教室に参画し、ブックリストの作成やパーソナルロボットの活用。 ・大阪歯科大学との連携により、生涯学習市民センターで開催される歯や口腔に関する健康セミナーに参画し、ブックリストの作成やセミナー内での本の紹介、テーマ展示を実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 〈楠葉〉 ・「まちなか植物園」に関連した図書展示、ブックリスト作成、電子図書館特集を実施。 〈津田〉 ・「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」8/17 参加者5組12人（定員10組20人）において図書館児童書担当スタッフによるよみかせと野菜関連本の紹介を実施。 ・「VRを使った避難体験」（大阪工業大学連携事業）。2/22（参加者30人 定員30人）関連の電子図書館特集を実施。	3	両施設ともに市内の大学・生涯学習市民センターとの連携事業が確認できたことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。「まちなか植物園」は継続して取組んでいるもので、ブックリストや電子図書館の特集は情報の鮮度を保つよう留意されたい。また、市内の大学との連携事業という点では更なる取組みの拡大を期待する。
	・市内小中学校に導入されているタブレット端末に、図書館案内を一括配信。	3	図書館 《共通》 ・学校訪問おはなし会時に依頼して実施。 〈楠葉〉 ・船橋小学校学校訪問おはなし会 9/13 依頼して実施。 〈津田〉 ・津田小学校学校訪問おはなし会 11/8 依頼して実施。	3	タブレット端末への図書館案内の一括配信は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。一括配信は学校訪問おはなし会にあわせて依頼したもので、効果的なタイミングでの実施と評価できる。継続した取組みに期待する。
	・児童生徒の読書習慣の定着に向けた取組みとして、電子版スタンプラリーを実施。（通年）	3	図書館 《共通》 ・「枚方読書ツアー2024」 〈楠葉〉 ・年間参加者37人 〈津田〉 ・年間参加者77人	3	電子版スタンプラリーの実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。好評のスタンプラリーと比べると参加者数は少ないため、参加者の増加につながる仕掛けを検討されたい。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項28）					
	・よるとしよの開催（1月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「よるとしよ 豆本づくりワークショップ」7/18（参加者5人 定員5人） ・「よるとしよ 本のコーティング体験」11/21（参加者5人 定員5人） 〈津田〉 ・「よるとしよ工作教室①レジン 猫のキーホルダーをつくろう！」9/6（参加者4人 定員6人 当日欠席2人） ・「よるとしよ工作教室②豆本をつくろう！」1/31（参加者6人 定員6人）	3	「よるとしよ」の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。実施した事業回数は計画の回数を上回っており、定員は少ないものの申し込みは定員を満たす結果となった。今後は新規利用者の増加につながる仕掛けも意識しながら、予定回数にこだわらず、企画・実施に努められたい。また、新規利用者の増加につながる仕掛けについての工夫も期待する。

・大人のワークショップの開催（1月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「よるとしよ 豆本づくりワークショップ」 7/18（参加者5人 定員5人） ・「大人の紙芝居を楽しむ会」 8/17（参加者8人 定員10人 当日欠席2人） ・「よるとしよ 本のコーティング体験」 11/21（参加者5人 定員5人） ・「『源氏物語絵巻』を読む」1/14、21日（参加者5人 定員5人） 〈津田〉 ・「よるとしよ工作教室①レジン 猫のキーホルダーをつくろう！」9/6（参加者4人 定員6人 当日欠席2人） ・「よるとしよ工作教室②豆本をつくろう！」1/31（参加者6人 定員6人）	3	両施設ともに計画以上の回数での事業実施を確認した。ニーズにあった内容設定で、参加申し込みについても、いずれも定員に達していることが確認できた。次年度以降も図書館の新規登録につながる工夫もあわせて事業を計画されたい。
・大人の本の福袋の実施（5月・10月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・5/25～6/9 （85袋 先着85人） ・10/26～11/10 （160袋 先着160人） 〈津田〉 ・10/26～11/10 （75袋 先着75人）	3	大人の本の福袋の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。福袋は子どものみならず、大人にも好評の企画であり、また、福袋を準備する際の選書もスタッフのスキルアップにつながるものであり、継続した取組みに期待する。
・パスファインダーの作成。（6, 9, 12, 3月）	3	図書館 《共通》 ・半期ごとに各館において一つを作成する。印刷したものを各館内に設置し配布するほかに、図書館ホームページや館内で利用できる貸出用iPadに掲載。今後も継続的に更新を実施。 〈楠葉〉 ・「パソコン・スマートフォン」 9月作成。 ・「防犯」 3月作成。 ・「認知症」 3月改訂。 〈津田〉 ・「和菓子」 9月作成。 ・「ムーミン」 11月作成。 ・「和菓子」 3月改訂。	3	パスファインダーは新たなものを作成するだけでなく、更新が行われている点も評価できるものであるため、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。他市事例も参考にしながら、本市の独自色も意識し、引き続き取組みに期待する。
・外部講師による講演会の実施（6・9・11月）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「平安時代の女性たち」 滋賀県立大学教授による講演 6/29（参加者29人 定員30人 当日欠席1人） ・「絵本の魅力再発見！」 絵本児童書専門店オーナーによる講演 11/30（参加者23人 定員30人 当日欠席3人） 〈津田〉 ・「服部美法さん講演会『おふくさん』」 絵本作家による講演 6/16（参加者29人 定員25人） ・「戦争体験者を交えて語り合う会」 戦争体験者による講演9/23（参加者18人 定員10人）	3	外部講師による講演会の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。定員を上回った企画もあり、図書館の新規登録にもつながるよう工夫されており、次年度以降も継続的な開催に期待する。
・図書館の使い方講座の実施（随時）	3	図書館 〈楠葉〉 ・「電子図書館の使い方・図書館活用講座」 11/20（参加者2人 定員5人） 〈津田〉 ・「スマホでかんたん！図書館使いかた講座」 2/8（参加者2人 定員10人）	3	図書館活用講座はセルフファレンス力の向上にもつながるもので、趣旨に沿った取組みの実施であることを確認した。本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。電子図書館の使い方講座については、確認事項29の二次評価の欄にも記載しているとおり、カウンターで随時実施するなど、柔軟な対応にも期待する。今後は、電子図書館の使い方に限らず、セルフファレンス力の向上という趣旨を踏まえ、テーマを工夫して実施されたい。

	・市民や地元商店街、地域ボランティア団体と連携し、『地元の匠によるワークショップ』や講座・催事の多数開催や市民が選ぶおすすめ本コーナーの設置。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「大人の紙芝居を楽しむ会」 8/18 （参加者8人 定員10人 当日欠席2人） ・「絵本講師による絵本の選び方・与え方講座」 12/7 （参加者3人 定員10人） ・「わたしのおすすめ本」展示 12/2～12/22 （51冊展示 最終貸出33冊） ・『『源氏物語絵巻』を読む』 1/14、21日（参加者5人 定員5人） 〈津田〉 ・ボランティアによる「大人向け紙芝居」を隔月開催。 ・「かみしばいやおはなし会（奄美の民話）」 8/3（参加者12人 定員15人 当日欠席3人） ・「つだとしょかん工作教室」7/20（参加者90人 フリー参加） ・「戦争体験者を交えて語り合う会」9/23（参加者18人 定員10人） ・「わたしのおすすめ本」12/16～12/28（71冊展示 最終貸出中42冊）	3	趣旨に沿った事業の実施を確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。ただし、地域との連携という点では、より多様な事業展開が期待できるもので、積極的な連携に努められたい。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項29）					
	ホームページやSNSから利用者登録の促進を行うとともに、貸出用タブレットを活用した電子図書館の使い方講座の実施や動画サイトを利用し電子図書館のHowTo動画を作成。	3	図書館 《共通》 ・ホームページ・SNSで電子図書館へのリンク貼り付け等実施中。 ・「HowTo動画」作成済。 〈楠葉〉 ・「電子図書館の使い方・図書館活用講座」 11/20（参加者2人 定員5人） 〈津田〉 ・「スマホでかんたん！図書館使いかた講座」 2/8（参加者2人 定員10人）	3	電子図書館の利用促進に向けた取組みが確認できたことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。電子図書館のHowTo動画については、館内貸出用のiPadで閲覧できる状態であることを確認した。また貸出用タブレットを活用した電子図書館の使い方講座については、講座以外でもカウンター等で随時活用するなどして、電子図書館の利用促進に努められたい。
	・小中学生の英語学習支援として、小中学生を対象にひらかた電子図書館の「英語多読をはじめよう！」などのコンテンツの提案。	3	図書館 《共通》 ・英語多読図書のコーナーにひらかた電子図書館の英語多読特集のQRコードを掲示。 ・多言語おはなし会にて、上記特集を案内。	3	電子図書館の英語多読特集などを確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。引き続き英語学習支援の取組みに期待する。
	・休館中の電子図書館の案内。	3	図書館 《共通》 ・Xの休館日告知に電子図書館への案内およびリンク掲載。	3	電子図書館は曜日・時間を問わずに利用できることから、施設の休館日告知にあわせた電子図書館の案内は効果的であり、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおりに運営されているものと判断できる。
	・電子図書館の案内。（通年）	3	図書館 《共通》 ・図書館内に電子図書館案内のポスター掲示。 ・新規登録者に必ず電子図書館の案内を実施。 ・施設だよりに電子図書館の案内を毎月掲載。	3	電子図書館の案内について確認したことから、本市要求事項水準を満たしており、事業計画どおり運営されているものと判断できる。次年度以降も継続して実施されたい。
	・生涯学習市民センターロビーへの案内掲示や、QRコード付きデザインしおりの配布、生涯学習市民センター事業参加者へ電子図書館案内チラシを配布するなど、施設として一体的な登録促進の取り組み。	3	図書館 《共通》 ・センターロビーに電子図書館案内のポスター掲示。 ・センター事業に関連した電子図書館特集の作成。（楠葉6月・3月実施 津田・月2回実施） 〈楠葉〉 ・しおり配布 12月実施。	3	センターロビーへの案内掲示などを確認していることから、本市要求事項水準を満たし、事業計画どおり運営されているものと判断できる。掲示物については状態確認を適宜行われたい。センター事業に関連した電子図書館特集については、積極的にPRを行い、電子図書館の利用促進につなげられたい。

【その他】				
利用者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項30）				
・利用者目線に立ったホスピタリティある接遇。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・利用者ニーズ把握のための「ご意見箱」を継続設置。ご意見をもとに対応や対策を速やかに実施している。回答は随時ホームページ、館内掲示にて行っている。 ・センター・図書館4館合同での接遇研修を実施。手話講師を招き、聴導犬の理解促進や手話、コミュニケーションボード等の研修を実施。接客における合理的配慮の知識向上を図った（11/25） 生涯学習市民センター 《共通》 ・企業理念意見交換会を毎年実施し、利用者目線での接遇について理解を深めている。 ・枚方まなびつながりプロジェクト4 施設共通のコミュニケーションボードを設置。	3	「ご意見箱」の設置、接遇研修時実施等、利用者目線に立ったホスピタリティある接遇が実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。利用者からの意見については、対応可能なものには必要な対応を行うなど、施設と利用者間の信頼関係向上につながる取り組みを今後も行ってほしい。
・正確でスピーディーな対応。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センターと図書館が日常的に情報共有体制を構築し、基本情報や各種イベント情報などの問合せには、可能な限り迅速にワンストップでお答えする体制を整えている	3	可能な限りのワンストップ対応を取る体制を整えていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・CS研修やユニバーサルマナー研修、ケーススタディ別のロールプレイング研修といった接遇研修の実施。また、年2回以上の図書館と生涯学習市民センターの合同接遇研修の実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 「第一回合同接遇研修」を実施 5/27 「第二回合同接遇研修」を実施 11/25	3	年2回の研修の実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・接遇マニュアル等の整備	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 接遇マニュアルを整備済。	3	接遇マニュアル等の整備していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後も、必要に応じ修正を行うなど、更新に努められたい。
・各種コミュニケーションボードを備え付ける他、筆談ボードの設置や耳マーク表示、車椅子の貸出、ミライロIDの活用など、だれもが快適な空間づくり。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出及び、耳マーク、ミライロID使用可掲示を継続中。 ・聴覚障がいがあるお客さまでもスムーズに申し込み受付出来るよう新たに4館共通のコミュニケーションボードを設置。スタッフの手話スキル向上とあわせてユニバーサルサービスの推進に取り組んでいる。 障がい者への合理的配慮の理解促進を図るため手話研修を実施（11/25） 〈楠葉〉 ・聴覚障がいがあるお客さまでもスムーズに受付出来るよう印刷室に呼び出しベルを設置。 ・以前の物に比べ軽く新しい貸出車いすを常時借り受けすることで（図書館寄贈分のうち1台）利便性の向上を図った。	3	障害者対応・障害者雇用に取り組まれていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。障害者の利用に支障のない環境整備に努められたい。
		〈津田〉 ・会社が推奨する業務関連資格取得の一貫として業務リーダーが手話検定6級を取得。手話サークルなど聴覚障害者とスタッフのコミュニケーション円滑化を促進。窓口での手続きやお困りごとに対してのスムーズにサポートできる体制を整えている。 ・就労支援移行事業所との協力連携、各種研修を通じてスタッフの障害に対する正しい理解を深める取り組みを推進。障害があるスタッフも窓口対応がしやすい事務所環境の整備を行っている。 図書館 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出、および耳マークの掲示を継続中。		

	・満足度の定量目標の設定と、達成に向けた取り組み	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。 (9/1～9/30) 〈楠葉〉 回収503枚 「良い、とても良い」93.8% (目標値95%) 「とても良い」29.4% (目標値40.0%) NPS値 -14.76 (3/1～3/31) 回収462枚 「良い、とても良い」95.1% (目標値95%) 「とても良い」30.8% (目標値40.0%) NPS値 -15.73 〈津田〉 (9/1～9/30) 回収326枚 「良い、とても良い」94.4% (目標値95%) 「とても良い」38.0% (目標値40%) NPS値 -7.96 (3/1～3/31) 〈津田〉 回収342枚 「良い、とても良い」94.8% (目標値95%) 「とても良い」40.4% (目標値40%) ・事業参加者アンケートに加え、利用者アンケートでもNPSを採用。センターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではなく、推奨者を増やしリピーターを得るよう数値目標を設定している。 図書館 《共通》 ・枚方まなびつながりプロジェクト4館が連携して利用者アンケートを実施。6/25～6/30 ・利用者アンケート（市）を通年で実施。集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映。 〈楠葉〉 回収220枚 「満足、やや満足」99.4% (目標値95%) 「満足」77.4% (目標値40.0%) 〈津田〉 ・回収104枚 「満足、やや満足」99.4% (目標値95%) 「満足」71.9% (目標値40.0%)	3	満足度の定量目標の設定と、達成に向けた取り組みがなされ、概ね高い満足度となっているため、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。アンケート内容については十分に検討され、施設の運営に反映されるよう努められたい。
--	---------------------------------	---	---	---	--

施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項31）

・「予防」と「備え」の観点からリスクの洗い出しと対策	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・年二回の合同消防訓練を実施。 楠葉（8/29、3/5） 津田（8/26、1/27） ・JV3社による施設運営会議を毎月開催。 施設の不具合等の報告共有を行い必要な 対策を講じることでトラブル等の未然防止に 努めている。 ・JV共通の危機管理マニュアルを整備し緊 急時対応に備えている 生涯学習市民センター 《共通》 日常における定期巡回、普通救命講習の 定期受講などに加え、危険予知（K Y） 教育を実施。館内の危険箇所を早期に発 見し事故の未然防止に努めている。 設備管理 ・月次定期点検を含め月2回程度月次巡 回を実施（ファシリティリーダーは月1回以上 各施設を巡回）。専門的観点から事故等 の未然防止に努めるとともに、各施設の運営 者との意見交流を行いながら設備に関わるリ スクの洗い出しを行っている。 ・関係法令や危険度、お客様の利用頻度な どを考慮しお客様目線も含めた修繕計画を 行う事で設備トラブルを未然に防いでいる。 ・公共施設への爆発物設置予告等があった 場合も清掃責任者から清掃員ヘスピー ディーに情報共有を行い、安心安全の施設 運営に貢献している。	3	訓練、巡回などを実施し「予防」と「備え」の 観点からリスクの洗い出しと対策が取られて いることから、本市要求事項を満たしてお り、事業計画どおりに運営していると判断で きる。
・定期巡回による事故やトラブルの未然予防、早期発見、早期対応の徹底。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・職員による定期・不定期の巡回を毎日実 施。設備故障や事件等の早期発見、未全 に防止する体制を継続中。 ・危機管理マニュアルおよび緊急連絡網を整 備し、災害時の報告方法を事務室内に掲 示。スタッフがいつでも確認対応できる体制を 整えている。 設備管理 ・月次定期点検を含め月2回程度月次巡 回を実施（ファシリティリーダーは月1回以上 各施設を巡回）。専門的観点から事故等 の未然防止に努めながら不具合連絡時は 早急に現場確認を行っている。また清掃員や 警備員により日々の業務中に発見した不具 合等については適宜市民センターへ口頭や 警備報告などで報告し早期対応に繋げてい ると共に情報共有に努めている。また、津田 においては、倒木の恐れのある桜を害虫駆除 業者及び植栽剪定業者にて調査を実施。 危険箇所の早期発見に努めている。	3	日々の複数回の巡回や危機管理マニユア ルの整備など、本市要求事項を満たしてい ることから、事業計画どおりに運営していると 判断できる。引き続き事故・トラブルの未然 予防に努められたい。
危険予知（KY）教育として、毎月の施設の危険箇所に対する感度を高める取り 組みを実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 職場安全衛生の取り組みとしてセンター・図 書館合同で毎月、KY教育を実施。単館完 結ではなく各館のKYを8館でチェックするこ とにより多角的な視点で未然に事故を防ぐ。 設備管理 毎月の休館日等作業の際は、毎日のKY日 誌にてKYを実施。 企業としてもK Yや建物の危険な状態を事 前に認識し改修等行う事故の芽報告を随 時実施して居り、毎月の企業内レポートを従 業員に共有し意識を高めている。	3	毎月のKY教育の実施をはじめ、危険予知 についての取り組みがされていることから、本 市要求事項を満たしており、事業計画ど おりに運営していると判断できる。

利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項32）					
	・「緊急対応マニュアル」「苦情対応マニュアル」といった対応マニュアル・報告フローの整備	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理《共通》 ・JV共通の危機管理マニュアルにおいて緊急時の対応、報告フローの整備をおこなっている。苦情対応についても同マニュアル内に整備している。	3	マニュアル・報告フローの整備がなされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。マニュアルは必要に応じて適宜更新されたい。
	・これまで発生した事案における経験の蓄積と連絡・共有体制を構築し、警察や消防をはじめ、地域団体との連携を実施。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理《共通》 緊急時にはJV内で迅速な連絡・情報共有を行っている。また爆破予告発生時など事案によっては警察の協力を仰ぎながら施設の安全維持に努めている。 生涯学習市民センター《共通》 枚方市消防団女性分団と連携した防災展示を実施中。 〈津田〉 ・交野警察の利用団体への特殊詐欺防止啓発活動に協力中。	3	発生した事案の連絡・共有化を図り、警察・消防とも協力・連携をとっていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・毎日の朝礼夕礼や毎月開催のミーティングで詳細な内容を共有し、再発防止の徹底	3	生涯学習市民センター《共通》 朝礼、ミーティングに加え、引継ぎノートを活用して全スタッフへの迅速な情報共有、改善策の追及を行っている。 図書館《共通》 朝礼、連絡ノートで日々の情報を共有。また、月に一回の休館日の際の全体会議で、1か月分の事例を振り返り、再発防止策を全員で再確認している。 設備管理 委託先も含めて経緯、再発防止策を打合せ、従業員に周知徹底を図り、また、センター、図書館に共有した上で打合せ内容は書面にて保管している。	3	日々の必要な情報をミーティングで共有し、再発防止の徹底を図っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・施設賠償責任保険への加入。	3	生涯学習市民センター《共通》 施設賠償保険等に参加している。	3	施設賠償責任保険への加入を確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項33）					
	・日々の利用者からの要望を蓄積・共有する日常での取り組み	3	生涯学習市民センター・図書館《共通》 ・ホームページと館内にご意見箱を設置し、いただいたご意見に対して必要な改善を行っている。回答については枚方市へ報告のうえ公開している。	3	日々の利用者からの要望を蓄積・共有する日常での取り組みがなされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・セルフモニタリングの実施、その結果をPDCAサイクルに組み込みサービス向上に繋げる。	3	生涯学習市民センター・図書館《共通》 各種会議体の設置とあわせて提案書に基づいた業務確認一覧の作成を行い、多方面からのモニタリングを実施。継続的な業務改善、サービス向上に努めている。 ・施設運営委員会（毎月） ・グループ運営委員会（四半期ごと） ・JV運営委員会（半年ごと） ・本社部門による監査（年次） 図書館《共通》 ・日々、スタッフそれぞれが気が付いたことを口頭で報告、また日誌・連絡ノートに記載。迅速に改善へとつなげ、毎月の休館日の館内会議で全員に共有している。	3	セルフモニタリングを実施し、業務改善及びサービス向上に努めていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・利用者アンケートの実施、集計・分析を通して、改善などの具体的な取り組みに繋げる。	3	生涯学習市民センター《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。（9/1～9/30）、（3/1～3/31） ・NPSを採用した共通のアンケート集計フォームを用いてセンターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではない推奨者を増やすことにより内容の改善、リピーターの獲得に取り組んでいる。	3	アンケート結果により、必要な改善をおこなっていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

		図書館 《共通》 ・枚方まなびつながりプロジェクト4館が連携して利用者アンケートを実施。6/19～6/25回収 楠葉220枚 津田104枚。 集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映した。 ・利用者アンケート（市）を通年で実施。 〈楠葉〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・大人の福袋を年複数回実施。 ・館内で貸出前の本を入れるメッシュバッグを設置。 ・館内案内図を大きく掲示。 ・市内他館から本を取り寄せられることを館内掲示にてアピール。 ・チラシスタンド2台を新規設置。 〈津田〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・雑誌コーナーの雑誌の並びを変更。		
業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項34）				
・研修計画の策定と各担当者や全スタッフを対象とした人権研修を重層的に実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 年度計画書に記載の研修に加えて本社が策定する研修計画に基づいて計画的に実施している。 生涯学習市民センター 《共通》 ・津田センター所長が本社「人権啓発推進委員」として各種研修や取り組みを推進している。 ・人権啓発委員主催の独自研修である第3回関西就労フォーラム「Hand in Hand ソーシャルインクルージョン」（2/19）に参加。 障害のある方がやりがいを持って働くための就労定着支援の工夫を、医療・企業・就労移行支援事業所・障害者雇用のコンサルタント、それぞれの立場から情報提供するフォーラムに参加。 ・人権ニュースを毎月全スタッフで確認し自分事として考える環境を整えている。 ・全スタッフが社内人権標語コンテストに応募。枚方施設運営グループメンバーが人権標語にて入賞。 ・「全社員向け人権研修（eラーニング）」10/15～12/31実施。 図書館 《共通》 ・全スタッフ対象に7月の休館日に人権研修実施。 設備管理 企業にて行われている人権研修に参加、資料も回覧を図り再周知している。	3	適正に研修が実施されていることを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項35）				
・設置目的に沿った施設管理計画を提案している。	3	生涯学習市民センター図書館 《共通》 ・年度事業計画書を基にセンター条例、図書館条例に掲げられている設置目的に沿った安全安心、法令順守を最優先とした施設管理を行っている。 ・提案書に基づいた業務確認一覧をもとに未実施項目を洗い出し、施設の運営計画に反映している。 設備管理 年間作業計画に基づいて各種保守点検を実施。	3	・設置目的に沿った施設管理行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。計画外の事象についても、優先順位を定めるなどし、適切に対処されたい。

建築設備全般にかかる点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案がされている（確認事項36）					
	・モニタリングチームによる日々目視による点検を実施するとともに、長期的な修繕・点検の実施計画等を定めた長期修繕計画の策定。	3	設備管理 毎月実施しているの3社合同の施設会議にて修繕箇所の打ち合わせを行い、運用面、設備維持管理面等優先度を検討し修繕計画を推進している。	3	3 社合同による毎月の施設会議の開催などをもとにした計画を策定していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・PDCAマネジメントシステムによる最適な維持管理。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理《共通》 各種モニタリング会議においてPDCAサイクルによる業務改善、水準維持に努めている。 設備管理 年間の作業予定を構築し業務を行いながら、発生した不具合等の原因などチェックして次の運営や維持管理向上に努めている。その他、仕様書に記載はないが、状況に応じてワックス剥離作業を行い利用者の満足度向上図り、快適な環境づくりに繋げている。	3	PDCAによる業務改善をはじめ、仕様書に記載のないものについても対応するなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。 両施設とも老朽化により突発的な不具合が発生している。そういった施設の特性を念頭に置いた日常管理及び不具合発生時の迅速な対応をお願いしたい。
	・予防保全として、京阪ビルテクノサービスが自主運営するASP（施設運営支援システム）を活用し、徹底したLCC（ライフサイクルコスト）削減を実行。	3	設備管理 蓄積された日々のデータや状態と機器寿命などを勘案し、適切な修繕順位の選定や改修要望を行っている。	3	日々の状態と機器寿命を勘案したうえで、優先順位を付けた選定をするなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・図書館における財産保全の取り組み。	3	図書館《共通》 ・時間を定めての館内巡回のほかフロアワークにより館内の秩序・書架環境の維持に努めている。 ・資料が返却された際に一冊ずつ確実な点検を心掛けている。 ・利用により傷んだ資料に関して修理可能な物は適時、修理し利用できる状態に戻している。	3	備品管理、日常的な図書修繕など、財産保全の取り組みを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・管理区分を明確に施錠保管し、開錠記録をデータ化するといった適正な金銭管理。	3	生涯学習市民センター《共通》 ・金銭取り扱いは2人でのダブルチェック体制及び金種毎に区分けしての施錠管理を実施している。 ・金銭は電子金庫にて保管し、暗証番号による開錠権限をサブリーダーまでに限定。定期的に金庫開錠記録の確認を行うことで不正のトライアングル（動機、機会、正当化）を無くす仕組み体制を整えている。 ・拠点での実査に加えて、毎月1回統括管理者が巡回し、実査を行う等、適切な運用体制を整えている。	3	金銭取り扱いの二重チェックをはじめ、金庫での金銭管理による安全管理の徹底などが実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案がされている（確認事項37）					
	・総括、副総括を筆頭に、各施設、リーダー・サブリーダー等は仕様書に定める実施業務体制	3	生涯学習市民センター・図書館《共通》 ・仕様に基づき、所長、リーダーに非限定社員を1人ずつ配置。生涯学習活動や地域活動の経験を有する者を中心にスタッフを適切に配置している。 ・欠員や大規模イベントの際などには本社からのバックアップにより、人員を配置するサポート体制を確立している。	3	業務体制の確保及び適切な配置を確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・図書館スタッフの70%以上が司書資格を有する体制。	3	図書館《共通》 ・司書資格率88%。	3	70%以上の有司書資格率であることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・各施設、日中は原則、責任者代行以上が2人以上、夜間は1人以上の勤務体制。図書館は全時間帯でカウンターに常時2人以上。	3	生涯学習市民センター図書館《共通》 各施設、日中は原則、責任者代行以上が2人以上、夜間は1人以上の勤務体制にて運営している。 図書館《共通》 ・全時間帯でカウンターに常時2人以上配置している。	3	提案書に示された適正な人員配置が行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項38）					
	・セキュリティ方式「WPA 2 」以上の規格、アクセスログ等の重要情報の厳格な管理など、基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備している。 【ロビー設置Wi-Fi】 ・セキュリティ方式「WPA2」 ※指定管理者が設置したWi-fi設備については新たに設置された枚方市Wi-Fiの安定運用が確認できるまで設置継続中。安定運用が確認出来次第、枚方市設置のものに移行する予定。	3	基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たしていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
施設内で生じた廃棄物の適正な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項39）					
	・管理者を定めた上で、運用チェック体制を構築し、マニフェストの提出等、法令に基づき適切に対応。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 所長・館長を管理者と定め、随時ゴミ保管庫の状況や設備管理の運用をチェックし、マニフェストの管理・保管を行っている。 生涯学習市民センター 〈共通〉 Daigasグループが開催する廃棄物の適正管理についての研修を廃棄物担当者が順次受講。 〈津田〉 ・リサイクルによる廃棄物の排出量削減に向けた市民向けの啓発活動として枚方市環境部が推進する活動に植物育成ボランティアと協働で参加。 「ひらかたサステナブルアワードじゃがいも収穫量コンテストに参加」 「エコ堆肥ガーデンの取り組み実施に向けて生ごみ処理コンポストをモニター使用」	3	設備管理の運用チェック、マニフェストの管理が適切に行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項40）					
	・帰属先等を明確にした台帳を作成し、年 1 回の棚卸による実物との照合実査で確実に管理。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・帰属先を明確にした台帳を整備し、必要に応じて更新を行っている。 ・実物照合は年度ごとに枚方市立ち合いのもと行っている。 図書館 《共通》 ・備品管理簿をもとに適切に管理。 ・年 1 回蔵書点検を実施。	3	台帳の作成、棚卸の実施など適切に備品管理が行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項41）					
	・不要照明の消灯等の省エネ推進や、環境負荷の低い薬剤を使用した清掃など、環境配慮の管理運営。	3	生涯学習市民センター 《共通》 環境に配慮した管理運営を行っている。 ・不要照明のこまめな消灯、LED化による省エネ推進。 ・クールビズ、ウォームビズの実施。 設備管理 日常清掃において環境負荷の低い製品使用を推進し廃棄物の発生減に努めている。	3	不要照明の消灯、LED化など環境に配慮していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・環境問題への意識向上のためのスタッフ研修の実施及び市民向け啓発事業。	4	生涯学習市民センター 《共通》 環境活動に関する従業員教育を全スタッフが受講。（9/10～9/30） 枚方市の取り組みに対して積極的な参加協力を行っている。 ・ひらかたライトダウンキャンペーン（6/21～7/7）	3	全スタッフを対象に環境活動に関する教育を実施するとともに市民向け環境意識啓発事業を展開していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

		〈津田〉 「摂南大学 薬学部附属薬用植物園 × まちなか植物園」など市民向け環境意識啓発事業を展開中。 ・植物ボランティアと協働で緑のカーテンを制作。「ゴーヤの絵本でクッキング」では収穫体験、調理体験を実施。 8/17（参加5組12人 定員10組20人） 制作過程を玉造黒門越瓜（しろうり）「つる繋ぎプロジェクト」にて発信。枚方市環境政策課の「緑のカーテンコンテスト」にもエントリー。 ・枚方市環境部循環型社会推進課と連携して以下の環境意識啓発活動を実施 「つだフェスタ2024に環境部コーナーを出展リサイクル関連の体験展示を実施」 「ひらかた資源循環プラットフォームへ登録」 「ひらかたサステナブルアワードじゃがいも収穫量コンテストに参加」 「エコ堆肥ガーデンの取り組み実施に向けて生ごみ処理コンポストをモニター使用」 生涯学習市民センター・図書館・設備管理《共通》 ・打ち水大作戦（7/31） 図書館 〈楠葉〉 ・児童向けSDG s コーナーの案内実施。 〈津田〉 ・SDG s 特集を常時設置。 津田センターの環境意識啓発事業において循環型社会推進課と連携するなど計画以上の施策展開を実施した。			
	・SDG s 推進登録制度の登録と推進。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理《共通》 枚方市SDGs認証制度へ登録を行い推進に努めている。	3	枚方市SDGs認証制度へ登録を行い推進に努めていることを確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項42）					
	・利用シーン別に利用者に対する感染予防対策として、消毒、換気、体温計等の設置や貸出等を実施。	3	生涯学習市民センター 《共通》 イベントの際など利用者の希望に応じて非接触温度検知機能を備えた消毒器の貸し出しを行っている。 図書館 《共通》 ・消毒液設置、常時換気、空気清浄機・サーキュレーター稼働を継続実施中。	3	感染予防対策として利用者の希望に応じた機器の貸出を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・全スタッフの体調把握や感染防止備品等の整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・枚方市基準および社内基準に基づいた適切な感染対策を講じることで安全安心の施設運営を行っている。 ・館内に消毒液の設置継続・お手洗い等に非接触型蛇口・ハンドソープ設置継続。 ・感染リスク軽減のため、オンライン会議（Teams、zoom）導入し積極的に継続活用している。 ・感染時には出勤を停止し、責任者へ速やかに報告を行う運用徹底。	3	全スタッフの体調把握や感染防止備品等の整備がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・京阪グループと連携して抗菌・抗ウイルス加工を施設内の主要な場所に施工。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 京阪グループとの連携によりエレベーター内に抗菌・抗ウイルス加工を施工済。（2023年度下期）安心安全の施設環境整備に努めている。	3	菌・抗ウイルス加工など施設の環境整備を図るなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項43）				
・請求受付から情報公開までの手順を定め、速やかに対応。	3	生涯学習市民センター 《共通》 枚方市条例、およびJV各社規定に基づいて対応する体制を構築しており、開示請求の申し出先等を明記したプライバシーポリシーをHP上で公開している。	3	条例やJV各社規定に基づいた体制の構築がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
個人情報保護法の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項44）				
・役割や権限に基づく組織的な社内体制の構築。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・社内の個人情報保護体制の下、情報管理担当者（所長、館長）、情報管理責任者（本社管理職）を配置している。	3	情報管理担当者や責任者の配置がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・関係法令等を反映した実務マニュアルを整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・個人情報取り扱いマニュアル、情報管理マニュアルを整備している。 生涯学習市民センター ・個人情報漏洩の原因で最も多いメールの誤送信対策として、誤送信防止のVBAを導入。	3	実務マニュアルの整備がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。マニュアルについては、必要に応じて適宜更新し、共有されることを期待する。
・個人情報保護に対しての教育、研修体制の強化。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・隔月でHY（ヒヤリハット事例をもとにしたケーススタディ）研修を実施。 ・全社員対象「個人情報を含む情報管理の見直しとその対策の振り返り活動」5/1～5/20 ・全社員対象個人情報保護従業員教育（動画視聴、理解度テスト）10/15～10/31 図書館 《共通》 個人情報とプライバシー保護研修を実施。6/24、12/23	3	適正に個人情報保護に関する研修が実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後も、研修を実施した際には効果検証を行うなど、個人情報保護への理解を深められたい。
・すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定めた台帳の運用。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 Pマーク基準に基づいた個人情報管理台帳（毎年更新）を作成し、すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定め運用。	3	個人情報への対応が適切に行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
【緊急時における対策に関する事項】				
施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項45）				
・施設管理運営実績を基に更新されている「緊急対応マニュアル」の最適化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 共通の危機管理マニュアルを作成、必要に応じて随時情報更新を行っている。(2024年9月更新)	3	危機管理マニュアルの作成・更新を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・防災備品の整備や普通救命講習の受講など、日常から様々な取り組みを行い緊急時に備える。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・緊急時・非常時に対する備えとしてJV構成団体である設備管理主導で毎月1回、施設会議を実施し状況を把握。 ・事務所内に防災バッグ、非常食、非常トイレをはじめとした防災グッズや経口補水液、熱中飴などの熱中症対策備品を常備し定期的な点検を実施。 ・新規採用スタッフなど未受講者を対象にセンター図書館合同でAEDの取り扱いを含む普通救命講習会を実施(1/27)	3	月1回の施設会議で緊急時・非常時に対する備えを行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項46）				
	・自衛消防組織を編成し、役割分担体制を明確化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 同敷地内の支所等、各施設を含めた消防組織を編成。消防計画に明記している。	3 消防組織を編成していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・大規模災害時における市および関係機関と施設および本社災害対策本部との連携体制。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・非常時の体制は各社整備している。 ・枚方市とJV間で責任者の連絡先を共有。 生涯学習市民センター 《共通》 大規模災害発生時を想定してDaigasグループの安否確認訓練を定期実施。 設備管理 緊急連絡体制を構築し、24Hの機械警備センターを介して適宜関係部署に連絡が入り対応を行っている。	3 災害時の連携体制を構築していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項47）				
	・構成員間での協定に基づく明確なリスク分担。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・共同事業体運営会議で意見交換し細則協定を結び、リスク分担を明確化している。 ・不測の事態に備えてJV運営会議および施設運営会議を都度実施し協働事業体として運営品質の向上に努めている。	3 リスク分担を明確化し、不測の事態への対応を確認したことから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
【その他】				
高齢者・障害者サービスを維持・向上させる取組みについて提案されている（確認事項48）				
	・機器、端末操作等への丁寧な説明や利用者との日常コミュニケーションを充実させること、アクセシビリティに配慮した案内を作成するなど、「人が介在する価値」を改めて大切にしたい取り組みの実践。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・日常より利用者と密なコミュニケーションを行い、アンケートで高評価をいただいている。 状況別に合わせた「予約システムの使い方」マニュアルを設置。 ・老眼鏡や拡大鏡、筆談ボード等を備え付けている。 図書館 《共通》 ・OPAC、図書消毒器には案内を分かりやすく掲示すると共に、困っておられる利用者に対しては積極的にお声をかけ、スタッフが丁寧に説明。 ・スマート貸出登録・インターネット予約サービスについても利用者の端末画面の操作を補助しながら、あるいは電話では同じ画面を図書館でも表示して、相手の理解を待ちながら説明。	3 利用者の立場に沿った丁寧な対応がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・障害のあるスタッフによる、当事者視点からの設備環境やサービス内容の改善の取り組み。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・コミュニケーションボードの設置やロッカーの荷物出し入れのお手伝いを実施。 〈楠葉〉 ・障がいのあるスタッフからの目線で館内ハザードマップを作成。運営に加え5月祭などの大型イベントでも活用。 ・障がいのあるスタッフからの意見を取り入れ、印刷室に呼び出しベルを設置。 図書館 《共通》 ・障がいあるスタッフをバリアフリーサービス担当とし、自らの経験をふまえたサービスのあり方を全員に共有。	3 障害のあるスタッフによるサービスの在り方を全員で共有するなど、当事者視点からの設備環境やサービス内容の改善の取り組みがされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項49）				
・施設利用者に向けた広報として、定期広報誌や館内掲示スペース、デジタルサイネージの活用。	3	生涯学習市民センター 《共通》 毎月センターだよりを発行し、事業のチラシを館内に配架している。デジタルサイネージを活用し、イベント案内を行っている。 館内掲示物のレイアウト見直しを実施。よりわかりやすい情報提供を行っている。 図書館 《共通》 ・センターだより、イベントお知らせ館内掲示スペース、日々の新刊・自習ルーム利用状況等を表示するデジタルサイネージを活用して、広報に努めている。	3	定期広報誌や館内掲示スペース、デジタルサイネージの活用がされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。引き続き情報の鮮度に留意しながらの発信に期待する。
・施設未利用者に向けた広報として、京阪電鉄、JR西日本と連携。協力体制による沿線情報への広告掲載ポスター掲出等。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 京阪電車 樟葉駅 駅貼りポスターでの利用促進ポスターを掲出した。(2024年4月-2025年3月) ・K-PRESS 5・8・11・2月号掲載。 〈津田〉 つだ生サークル体験開催（次年度4月）にあわせてJR駅貼りポスター、K-PRESS掲載予定	3	沿線での情報発信を実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・枚方の魅力を市民目線で発信する人気サイト「ひらいろ」への記事掲載。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・マナビスト講座「緑内障の最新治療について」9/17 ・「おいしいコーヒーの淹れ方教室」9/25 ・マナビスト講座～健康セミナー～「眼科専門医・抗加齢医学会専門医が診るアンチエイジングのお話と小児に多い疾患、近視とアレルギーのお話」10/21 ・秋の小さなピアノ演奏会～小説「蜜蜂と遠雷の世界」～ 11/17 ・フルート&ピアノコンサートvol.4冬のおくりもの～癒しの音楽をあなたに～12/8 図書館 〈楠葉〉 ・5月、6月、8月、9月図書館開催イベント関連記事掲載。 〈津田〉 ・3月図書館開催イベント関連記事掲載。	3	「ひらいろ」への掲載を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。津田センターについても、掲載を進められたい。
・「誰でも」「いつでも」必要な方へ情報をお届けできるWEB媒体を活用した広報活動。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・ホームページ・Instagram（楠葉）・YouTube（津田）・X（津田）で実施中。	3	各施設ともWEB媒体で情報を発信していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
		図書館 《共通》 ・ホームページ・Facebook・X・Instagram、枚方市X（津田）で実施中。		
・生涯学習市民センターと図書館のWEBサイトのTOPページを統合。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 センター・図書館のホームページトップページを統合（2/27） 生涯学習市民センター 《共通》 ホームページをリニューアル。スマートフォンでの閲覧にも対応。必要な情報がタイムリーに閲覧可能な環境整備を行った。	3	ホームページトップページを統合を確認していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。今後も、WEBを活用し情報発信に努められたい。

・各SNSの特性を理解した情報発信。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報提供のためInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを図っている。 各施設個別でも地域性や来館者特性を踏まえたSNSを採用し、情報発信に努めている。楠葉センターでは調理レシピ配信に適したInstagramを活用。津田センターではサークル活動紹介、部屋紹介動画などYouTubeにて公開中。 生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・Instagram 〈津田〉 ・YouTube ・X 図書館 《共通》 ・Facebook・X・Instagramで実施中。	3	SNSを通じた情報発信を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。引き続きSNSの特性を活かし、情報の鮮度を保つことに留意しながら情報発信に努められたい。
--------------------	---	---	---	---

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4 点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3 点以上 4 点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2 点以上 3 点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2 点未満 または「 1 」の評価があり、かつ、その理由が重大な内容である場合

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	収支予算書と比較して収入額が大幅に乖離していない。今後安定した収入を得られる見込みがある。	○	収支は大幅に乖離しておらず、適正であることを確認した
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	人件費の上昇及び物価高騰により、当初の想定以上に一般管理費の支出があった。今後においても同様の理由から想定を超える支出が発生する可能性はあるが、予算との乖離を最小限とすべく経費の節減に努める。	○	想定外に多く支出している費目があったが、その理由は妥当である。
・運用資金の借入れを行っていない。／借入れを行っている場合、その理由が妥当か。	○	運用資金の借入れを行っていない。	○	運用資金の借入れを行っていないことを確認した
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われている。	○	使用料については帳票等と整合の上、市の会計規則に則り管理されている

評価項目 1 (2)の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行っている。	○	要項を遵守し、運営している。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理している。	○	別の口座で管理していることを確認した
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じている。	○	必要な措置を講じていることを確認した
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	労働基準法等の労働関係法令を遵守している。	○	関係法令を遵守していることを確認した
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っている。	○	日報等で記録しているが、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に該当するものはなかった。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存している。	○	管理規定等を定め、適正に管理・保存していることを確認した
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	適募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行っている。	○	光熱水費の削減目標の設定、グリーン商品の購入を実行しており、環境への配慮が適切に行われていることを確認した
・適切な保険に加入しているか。	○	適切な保険に加入している。	○	施設賠償保険に加入していることを確認した
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記している。	○	各表示は館内に表示し、利用料金表にも明記していることを確認した。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組まれ）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	障害者法定雇用率は達成している。 ＜障害者雇用率（法定2.3％）＞ OGBC3.89％ リブネット2.95％ KBT2.78％	○	適切に取り組まれていることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいる。	○	利用者アンケートを実施し、改善に取り組んでいることを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告している。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく提出され、適切に報告されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告している。	○	修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目 1 (3)の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1 個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	応募の資格に抵触する事項はない。	○	応募資格に抵触する事項はない
（監査報告書等） ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	（監査報告書等） 会計手続きが適正に行われていることが確認できている。	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した
（監査報告書等） ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	（監査報告書等） 事業の存続に関わる異常事項が指摘されていない。	○	異常事項が指摘されていないことを確認した
（貸借対照表） ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	（貸借対照表） 資産・負債の中に大きな前期比増減がない。	○	大きな前期比増減は生じていない
（損益計算書等） ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	（損益計算書等） 安定した収益をあげられている。	○	安定した財務状況となっている
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	施設の収支は赤字であるが、指定管理者がその赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況であることを確認した。	○	施設の収支は赤字であるが、指定管理者がその赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況であることを確認した。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	その他、団体の経営に影響する要素はない。	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した

評価項目2の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
---------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

<生涯学習市民センター> 【総括】 楠葉津田グループのコンセプトである「暮らしの中のサードプレイス」の実現に向け、提案内容に基づいて各種取り組みを積極的に推進いたしました。 特に「オンライン連携事業」「センター、図書館のホームページ統合」をはじめとした新たな取り組みにより更なる利用促進、施設の魅力向上に努めました。また枚方市フリーWi-Fi導入、デジタルサイネージ設置、新紙幣流通など新たなサービスや制度開始にあたってもスピーディーで安定的なサービス提供を実現いたしました。そのほか南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）、大型台風10号の接近など自然災害、救急搬送事案に対しても危機管理マニュアルに基づいて安全最優先で迅速に対応いたしました。事業面では「摂南大学薬学部薬用植物園×まちなか植物園」、「センター祭り」、各種活動委員会事業、日本語・多文化共生教室、人形劇関連事業など市民主体の自発的な学びを支援する取り組みを計画的に実施。利用者満足度調査アンケートにおいては引き続き高水準を維持し、特にホスピタリティある接遇に対して高い評価をいただくことが出来ました。次年度は『2025大阪・関西万博チャレンジ共創企画「Art de Peace」大阪・関西万博で絵じゃないか！』と連携したイベントを開催するなど万博の気運上昇を積極的に有効活用するなど、運営コンセプトである“市民が『まなび』と『つながり』を共有する、暮らしの中のサードプレイス”の実現を目指すとともに市民の生涯学習推進に引き続き取り組んでまいります。 【楠葉センター】 稼働率・来館者数について、使用率59.2%（目標値57.9%）、利用人数9万3,323人（目標値8万8,500人）と目標数値を大きく上回ることができた。「各種広報媒体での施設PR活動」「利用者目線での施設整備や備品更新」をはじめとした施設利用促進策を推進した結果、達成することができたと思う。各種事業においては提案書のコンセプトである「暮らしの中のサードプレイス」の実現に向け「地域で活躍されている専門医をお招きした健康セミナー」、「くずはトライアルウィーク」、「秋の小さなピアノ演奏会～小説「蜜蜂と遠雷の世界」」、その他にも活動委員会事業や初級人形劇講座など、市民主体の自発的な学びを支援する取り組みを計画的に実施。「オンライン連携事業」「くずはキッチン換気扇設置」など提案書記載の内容を計画的に実施することで施設の更なる利用促進、魅力向上に努めました。SNSでは現役世代をメインターゲットとしたinstagram「くずは料理部」を積極的に運用。総投稿数198、フォロワー479、2024年度総インプレッション4万を達成するなど施設PRに寄与しました。 【津田センター】 稼働率・来館者数について使用率50.4%（目標値51.1%）、利用人数5万1,886人（目標値5万3,000人）と目標数値に届かずではあったものの「ホームページのリニューアル」「地域への施設PRチラシ配布」「駐車スペースの新設」をはじめとした施設利用促進策を蓄積した結果、年度最終月である3月単月で稼働率58.5%を達成しました。事業面では8月に実施した「ゴーヤの収穫体験・調理体験を絵本イベント」では絵本の世界に関連した実体験ができるよう工夫を盛り込むなど生涯学習市民センターと図書館との連携を最大限に活かした事業を実施。そのほか植物ボランティアや枚方市環境部循環型社会推進課と連携して市民の環境意識啓発の取り組みを行いました。そのほか「ピアノの一般開放」「受験生応援自習室」「チラシ作成サービス」をはじめとした新たな事務所サービス、ライブ配信での「4館（楠葉・津田・御殿山・菅原）オンライン連携事業」を実施するなど新たな取り組みを積極的に推進しました。
--

【総括】

令和6年度は、指定管理 2 期目の2年目として、貸出・返却等の図書館基幹業務を確実に行うとともに、前年度に始めた新しい取り組みを引き続き実施しました。

すでに人気の定着した季節ごとの児童イベント、スタンプラリー、展示、ミニ特集等は改良を重ねながら実施し、利用者の方に頻繁に来館していただけるよう、来館いただいた方には「もう一冊」の背中を押せるよう、努めてまいりました。それぞれの図書館の個性を生かした新規イベントを実施したり、また、センター協働イベントも新しい内容で実施したりと、新たに図書館に来ていただける方を増やすようにしてまいりました。「図書館懇談会」「独自アンケート」でお客様の直のお声を頂戴した結果は、即時に図書館運営に反映させました。

令和6年度にはICタグ付与作業、自動貸出機導入に向けての準備が始まりましたが、中央図書館と連携して正確に、また効率よく実施できるよう、努めてまいりました。令和7年度はいよいよ自動貸出機が分館でも本格的に稼働しますが、スムーズな移行ができるようしっかりと準備してまいります。

令和7年度も、利用者サービスを確実に行うとともに、幅広い年代の方にとつての「サードプレイス」となるべく、親しみのある図書館を目指してまいります。

【楠葉図書館】

楠葉図書館では令和6年度は利用者の興味をひきそうなミニ特集を数多く展示したり、児童向けに頻繁に貸出を必要とするイベントを昨年度に引き続き実施したりと行った結果、令和5年度に比較して、貸出冊数・利用者人数・新規登録者数・予約件数すべてにおいて上回ることができました。昨年度に引き続き、よい結果を得られて安堵しております。

また、令和 6 年度には新たに成人向けのワークショップを4回開催し、これまで楠葉図書館に来館されてなかった方にも参加いただけました。令和7年度も魅力的な内容の成人向けワークショップを企画していく予定です。

【令和6年度実績】

個人貸出冊数：572,432冊（去年同期:545,181冊）（対前年度比104.9 %）

個人貸出人数：306,665人（去年同期 282,119人）（対前年度比108.7 %）

新規登録者数：1,076人（去年同期 1,013人）（対前年度比 106.2%増）

【津田図書館】

津田図書館では、これまで定期的にイベントを行いまずは図書館に足を運んでもらえるようにきっかけづくり注力してきました。今年度もそれらを踏襲しつつ、さらに来館いただいた方にもう1冊手に取っていただけるように書架の手入れだけでなく、多くの特集やミニ特集を用意し定期的に入れ替えることにより何度来ても新鮮さを味わってもらえ来館を楽しみにしてもらえるように工夫しました。下期は既存イベントに加え一般向け、児童向けともに新たなイベントを実施しさらなる来館を目指しました。

令和7年度は、ブックダイアリー配布に合わせて新たな来館者が期待できるため、昨年から始めた既存イベントのブラッシュアップや貸出冊数増にあわせたスタンプカードの刷新など新たな取組みなどにより来館を促進し読書をする機会を増やすきっかけを提案するよう心掛けてまいります。

【令和6年度実績】

個人貸出冊数:278,672冊 （去年同期:257,174冊）（対前年度比108.3 %）

個人貸出人数:123,415人 （去年同期:113,482人）（対前年度比108.7%）

新規登録者数:547人 （去年同期:558人）（対前年度比98%）

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果及び総合評価

評価項目		評価結果	総合評価
1 業務の履行状況			A
	(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	A	
	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	A	
	(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	A	
2 業務の継続性・安定性		A	

総合評価の考え方

評価項目ごとの評価をそれぞれ S = 4 点、A = 3 点、B = 2 点、C = 1 点として 4 項目（または 3 項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が 1 つ以上ある場合はその合計点数から 1 点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表

評価項目ごとの評価をそれぞれ S = 4 点、A = 3 点、B = 2 点、C = 1 点として 4 項目（または 3 項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が 1 つ以上ある場合はその合計点数から 1 点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

総合評価		S			A				B			C			
評価項目が4つの場合	点数	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
	評価項目の評価 (順不同)	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC
				SSAA	SAAA	SAAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC		
						AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC			
評価項目が3つの場合	点数	12	11		10	9	8		7	6	5	4	3	2	
	評価項目の評価 (順不同)	SSS	SSA		SSB	SAB	SBB		ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC	
					SAA	AAA	AAB		SAC	SBC	ABC	BBC			
							SSC			AAC					

《生涯学習市民センター》
両施設とも、「人が介在する価値」を感じられる窓口業務・接遇、館内対応等に注力されており、また、利用者の声を反映した備品の購入、施設の改修がなされており、利用者満足度調査アンケートにおいて、90%以上の「大変良い」「良い」という高評価につながったものと考えます。また、幅広い世代を対象とした数多くの事業を実施しており、これまでに根付いた事業を深めながら、精力的に新たな取り組みをされているところは評価できます。その中で、楠葉施設の「おいしい絵本の世界～読んで、作って、食べちゃお～」、秋の小さなピアノ演奏会～小説「蜜蜂と遠雷の世界」、津田施設の「夏休み！ゴーヤの絵本でクッキング」は、一つのイベントにおいて、体験や鑑賞を組み合わせる本の中の世界が感じられるような工夫がされており、生涯学習市民センターと図書館との連携が最大限に活かされたものと評価します。新たな取り組みとしては、津田施設においてピアノの一般開放、「受験生応援自習室解放」、楠葉施設の「サークル体験ウィーク」、両施設の「チラシ作成サービス」をはじめとする事務所サービスのほか、植物セミナーのライブ配信などを実施し、提案書の計画どおり事業が推進されていることが確認できました。実施した中で浮き彫りになった課題を検証し、ブラッシュアップされることを望みます。
令和7年度は指定管理期間3年目の折り返しの年度になります。改めて仕様書、提案書と照らし合わせ、進捗状況を確認した上で、事業を推進してください。

【図書館】
両施設とも年度事業計画書に記載の数値目標（貸出冊数・来館者数）を上回る実績となりました。これは登録・貸出・返却・予約など、図書館の基本的な業務以外に、定期的な特集展示の実施、対象年代を意識した催しなど、多種多様な事業を数多く展開されたことの効果と評価できます。利用者アンケートでは、「職員のあいさつ・対応・説明」で満足・やや満足の合計が、楠葉図書館で95.2%、津田図書館で94.3%と高い満足度を得たことも評価できます。申請時に提案された施設の運営コンセプト「市民が『まなび』と『つながり』を共有する、暮らしの中の、サードプレイス」の趣旨を図書館として、どのように具体化していくのか、また、様々な取り組みの積み重ねやスタッフのスキルアップは地域に根差した図書館づくりにつながるものと期待します。指定管理期間の中間年となる次年度には、申請時に提案された理念や事業について、もう一度振り返っていただき、以降の取組みに活かされるよう努めてください。新たな利用者の増加に向けた取組みはもちろんのこと、その後の継続的な図書館利用につなげていくことを念頭に、図書館独自の取組みに加え、生涯学習市民センターと併設の図書館としての事業展開の可能性を追求されることに期待します。また、共同事業体としては御殿山・菅原施設の管理運営も行っており、4館合同での事業も実施されています。館ごとに特徴を活かした取組みはもとより、4館合同で取組むことで、より効果的な事業を実施されることを期待します。
また、事業を実施された際には、その事業が効果的なものであったかの検証は必ず行うようにしてください。参加者へのヒアリングやミニアンケートでも結構です。次の事業企画につながるように、事業を実施したという実績の積み重ねだけではなく、個々の事業を効果的に行うことができたと一次評価できるように心掛けてください。
令和7年度途中からはICタグシステムを導入します。あわせて予約図書受取コーナーの運用も始まります。これまでスタッフが時間を割いていた業務の一部が簡素化されるもので、その時間をレファレンスサービスやフロアワーク、効果的な選書など、図書館サービスの充実につながる取組みに活かせるよう期待します。

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内 容	対応状況
	該当なし	

6 添付資料

◆収支・利用状況